

VIII 日本語研修・オリエンテーション実績

1. オリエンテーション実績総表

実施機関	ジェネラル・オリエンテーション (注1)			日本の伝統文化の鑑賞など					
	実施回数 (回)	受講研修員数 (人)		実施回数・参加研修員数 (注2)					
		集団・特設	個別	華道	茶道	邦楽 (尺八・琴など)	武道 (剣道・柔道など)	書道	その他
北海道国際センター (札幌)	29	325	13	6回 (67人)	5回 (110人)			5回 (57人)	着物着つけ、折り紙 伝統行事、ちぎり絵、 しめかざり
北海道国際センター (帯広)	12	105	0	11回 (90人)	7回 (56人)	2回 (54人)	54回 (485人)	8回 (73人)	
筑波国際センター	21	251	80	2回 (113人)	2回 (113人)	1回 (74人)	1回 (79人)		
東京国際研修センター	77	1,991	473	12回 (294人)	8回 (466人)			1回 (80人)	歌舞伎、大相撲、 着物ショー、ちぎり 絵講習会等
八王子国際研修センター	30	497	28	5回 (136人)	2回 (105人)	3回 (136人)			
名古屋国際研修センター	18	315	0	12回 (204人)	9回 (79人)				
大阪国際センター	38	856							
中国国際センター	16	182	12						
九州国際センター	41	389	58	5回 (82人)	5回 (84人)	2回 (96人)	2回 (31人)	2回 (33人)	
沖縄国際センター	17	269	0	8回 (90人)	8回 (92人)				
		小計 5,180人	小計 664人						
		ジェネラル・オリエンテーション計 5,844人							

(注1) ジェネラル・オリエンテーションのプログラムは通例各回につき連続3～4日程度のスケジュールで設定されるが、日程の都合などにより標準的スケジュールで実施されない場合もある。

(注2) 各実施機関が主催したもののみ掲載 (外部からの招待行事などは含まない)。

2. ジェネラル・オリエンテーション実施実績(実施機関別)

(1) 北海道国際センター(札幌)

① プログラム・講師(基本スケジュール)

曜日	時間	科目	講師
	(基本スケジュール1) 英語・西語		
(木)	9:40~9:45	プログラム説明	佐藤 吉文(北海道教育大学 助教授) 伊藤 祐紀子(北星学園大学 講師) イト・ベング(北星大学 助教授)
	9:45~11:45	日本の教育	
	11:45~13:15	昼食	
	13:15~14:45	日本語	
	14:45~15:00	休憩	
	15:00~17:00	日本の社会と日本人	
(金)	10:00~12:00	日本の歴史と文化	御手洗 昭治(札幌大学 教授) 井上 久志(北海道大学 教授) 新川 敏光(北海道大学 教授)
	12:00~13:30	昼食	
	13:30~15:00	日本の経済	
	15:00~15:15	休憩	
	15:15~16:45	日本の政治行政機構	
		(基本スケジュール2) 露語	
(金)	10:00~12:00	日本の政治行政機構	ベロフ・アンドレイ
	12:00~13:00	昼食	
	13:00~15:00	日本の経済	
	15:00~15:15	休憩	
(土)	15:15~16:45	日本の社会と日本人	ベロフ・アンドレイ
	10:00~16:00	市内ツアー	

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	5/15-16	基本スケジュール1	5人	都市型水質汚濁
2	5/15-16	基本スケジュール1 西語	15人	チリ国地方開発セミナー
3	5/22-23	基本スケジュール1	7人	牛育種人工受精、個別
4	6/19-20	基本スケジュール1	15人	東欧生産管理、水道技術者養成
5	7/10-11	基本スケジュール1	15人	南ア地方開発行政セミナー、個別
6	7/17-18	基本スケジュール1	5人	道路技術者養成
7	7/24-25	基本スケジュール1	17人	資源開発
8	8/14-15	基本スケジュール1	35人	材料及び資源に関する技術研究、受精卵移植技術、獣医技術、臨床看護、下水道維持管理、パレスチナごみ処理、個別
9	8/21-22	基本スケジュール1	9人	鶏育種生産技術
10	8/22-23	基本スケジュール2	7人	中央アジア農産物市場経済
11	8/28-29	基本スケジュール1	12人	医療放射線実務、触媒科学研究、個別
12	8/29-30	基本スケジュール2	8人	中央アジア地域開発セミナー
13	9/4-5	基本スケジュール1	10人	地域土木行政セミナー、地域環境保全技術
14	9/11-12	基本スケジュール1	15人	石炭利用・転換技術、地方教育行政セミナー、個別
15	10/9	基本スケジュール1 10日祝日につき木曜のみ	16人	地域開発計画管理セミナー、寒冷地水道技術者養成、海洋微生物・海洋天然化学物資、個別

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	10/23-24	基本スケジュール1	9人	東欧環境行政
17	10/24-25	基本スケジュール2	9人	中央アジア衛生行政
18	11/6-7	基本スケジュール1	9人	生活廃棄物処理
19	11/13-14	基本スケジュール1	7人	エレクトロニクス技術
20	1/8-9	基本スケジュール1	13人	新生児。乳児マスキング、双子生産・体外受精、個別
21	1/16	基本スケジュール1 15日祝日につき金曜のみ	17人	豚育種・生産技術、地域流行病対策、狂犬病ウイルス、
22	1/22-23	基本スケジュール1	8人	食品保健行政
23	1/22-23	基本スケジュール1 西語	16人	バルー地域開発計画指導者
24	2/6-7	基本スケジュール2	8人	中央アジア経営管理
25	2/20	基本スケジュール1 来日遅れにより20日のみ	7人	メキシコ地域産業育成
26	2/26-27	基本スケジュール1	10人	インドシナ地域総合開発
27	3/7-8	基本スケジュール2	12人	中央アジア環境行政
28	3/26-27	基本スケジュール1	7人	飼料生産利用技術
29	4/2-3	基本スケジュール1	15人	インドネシア後進地域開発
30				

① プログラム・講師(基本スケジュール)

(2) 北海道国際センター(帯広)

曜日	時 間	科 目	講 師	曜日	時 間	科 目	講 師
(月)	9:45-10:00	日本の歴史文化	鷹田 和喜三 (釧路公立大学教授)	(金)	9:45-10:00	プログラム説明	
	13:30-15:00	日本の政治行政	佐藤 信行 (釧路公立大学助教授)		9:45-10:00	日本の歴史文化	池添 博彦 (帯広大谷短期大学教授) 鷹田 和喜三 (釧路公立大学教授)
	15:15-17:00	日本の教育	浦島 久 (株式会社ジョイインターナショナル代表取締役)				能戸 英夫 (音更町教育委員会通訳)
(火)	10:00-12:00	日本の教育	能戸 英夫 (音更町教育委員会通訳)				
(水)	13:00-16:30	バスツアー	酒井 里花 (社団法人 北方圏センター (NRC) 帯広国際センター)		10:00-12:00	日本の社会と日本人	三野宮 功 (イングリッシュヴィレッジ代表)
(木)	9:45-10:00	プログラム説明			13:30-15:00	日本の政治行政	粟澤 尚志 (釧路公立大学講師) 佐藤 信行 (釧路公立大学助教授) 楠田 尚史 (帯広畜産大学講師)
	10:00-12:00	日本の社会と日本人	浦島 久 (株式会社ジョイインターナショナル代表取締役) 吉村 臨兵 (釧路公立大学講師) 三野宮 功 (イングリッシュヴィレッジ代表)		13:30-15:00	日本語	池添 博彦 (帯広大谷短期大学教授) 佐々木 恵美子 (協力隊OG 2年間フィリピン日本語教師)
	13:30-15:00	日本語	松井 篤子 (帯広畜産大学日本語講師) 佐々木 恵美子 (協力隊OG 2年間フィリピン日本語教師) アン・マクラレン・ハワード (帯広畜産大学外国人講師)		15:15-17:00	日本の教育	能戸 英夫 (音更町教育委員会通訳) 浦島 久 (株式会社ジョイインターナショナル代表取締役) 河村 一 (釧路公立大学助教授)
	13:30-15:00	日本の政治行政	佐藤 信行 (釧路公立大学助教授)				
	15:15-17:00	日本の経済	川田 章博 (川田建設工業代表取締役) 宮下 徹 (釧路公立大学助教授) 吉村 臨兵 (釧路公立大学講師) 増田 萬孝 (帯広畜産大学教授)				

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4月9日 ┆ 4月11日	基本スケジュールの通り	6人	(一般特設) 畑作物の種苗生産
2	6月4日 ┆ 6月6日	基本スケジュールの通り	7人	(集団) 土壌分析改良
3	6月11日 ┆ 6月13日	基本スケジュールの通り	5人	(一般特設) 農業農村整備
4	6月25日 ┆ 6月27日	基本スケジュールの通り	9人	(一般特設) 農業機械自動化技術
5	7月24日 ┆ 7月25日	来日遅れのためブリーフィングのみ	5人	(国別特設) カンボディア畜産一般
6	8月20日 ┆ 8月22日	基本スケジュールの通り	6人	(一般特設) 天然林経営と住民参加による地域林業
7	8月27日 ┆ 8月29日	基本スケジュールの通り	16人	(集団) 酪農振興・検査技術 (8人) (一般特設) 小学校における理科実験教育 (南西アジア) (8人)
8	9月3日 ┆ 9月5日	基本スケジュールの通り	10人	(一般特設) 都市施設整備計画
9	10月15日 ┆ 10月17日	基本スケジュールの通り	10人	(一般特設) 上級原虫病研究
10	10月22日 ┆ 10月24日	基本スケジュールの通り	9人	(一般特設) 畑作管理研究
11	11月19日 ┆ 11月21日	基本スケジュールの通り	9人	(一般特設) 女性指導者のための食物栄養改善
12	1月14日 ┆ 1月19日	基本スケジュールの通り	5人	(一般特設) 食肉及び食肉加工品の保蔵技術
13	1月21日 ┆ 1月22日	基本スケジュールの通り	8人	(一般特設) 農業分野における情報処理技術
14				
15				

① プログラム・講師(基本スケジュール)

(3) 筑波国際センター

曜日	時間	科目	講師
(木)	9:45~10:00 10:00~11:30 13:00~14:50 15:10~17:00	当日予定の説明 日本語口座 講義「日本の経済」 講義「日本の歴史・文化」	宮本 康仁 (JICE指導員) 久保 雄志 (筑波大学教授) 小野澤正喜 (筑波大学教授)
(金)	9:45~10:00 10:00~11:50 13:00~14:50 15:10~17:00	当日予定の説明 講義「日本の政治・行政機構」 講義「日本の社会と日本人」 講義「日本の教育」	辻中 豊 (筑波大学助教授) 星川 啓慈 (大正大学助教授) 村田 翼夫 (筑波大学教授)
(土)	9:00~17:30	東京見学 (浅草・秋葉原・皇居・官庁街・都庁)	小林 真人 (JICE監理員)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	5/8 ↓ 5/10	基本スケジュールの通り	9人	集団：植物遺伝資源 個別：3コース
2	5/15 ↓ 5/17	〃	27人	集団：物質工学研究、自動車の安全・公害対策技術、獣医バイオ診断技術 個別：2コース
3	5/22 ↓ 5/24	〃	16人	集団：生命工学研究、水管理 個別：なし
4	5/29 ↓ 5/31	〃	10人	集団：環境地図 個別：6コース
5	6/5 ↓ 6/7	〃	4人	集団：なし 個別：4コース
6	7/3 ↓ 7/5	〃	2人	集団：なし 個別：2コース
7	7/17 ↓ 7/19	〃	12人	集団：法定計量 個別：5コース
8	8/7 ↓ 8/9	〃	13人	集団：測量技術Ⅱ 個別：3コース
9	8/21 ↓ 8/23	〃	31人	集団：小規模灌漑技術（南ア）、森林研究、河川及びダム工学Ⅱ、産業公害防止 個別：4コース
10	8/28 ↓ 8/30	〃	36人	集団：地震工学Ⅱ、産業技術研究 個別：12コース
11	9/4 ↓ 9/6	〃	6人	集団：なし 個別：6コース
12	9/11 ↓ 9/13	〃	12人	集団：石炭鉱山保安 個別：3コース
13	9/18 ↓ 9/20	〃	5人	集団：農村開発（カンボディア） 個別：なし
14	10/9 ↓ 10/11	〃	13人	集団：野菜栽培（南ア）、計測技術研究 個別：2コース
15	10/30 ↓ 11/1	〃	10人	集団：グローバル地震観測 個別：なし

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	11/13 ↓ 11/15	◇	14人	集団：農村開発（南ア） 個別：2コース
17	1/29 ↓ 1/31	◇	11人	集団：放射線安全管理実務者 個別：5コース
18	2/12 ↓ 2/14	◇	44人	集団：灌漑排水Ⅱ、農業機械設計、野菜採種、稲研究 個別：11コース
19	2/19 ↓ 2/21	◇	13人	集団：農業機械化Ⅱ 個別：2コース
20	2/26 ↓ 2/28	◇	31人	集団：野菜栽培技術普及、米生産（仏語）、稲作（アジア諸国） 個別：5コース
21	3/26 ↓ 3/28	◇	12人	集団：農業機械評価試験 個別：4コース
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				

① プログラム・講師(基本スケジュールA)

曜日	時間	科目	講師
(月)	9:45~10:00	プログラム説明	
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	横山総三 (社)日本外交協会常務理事) 吉田 弘 (IHCSA 参与) グスタボ・アンデラーア (上智大学教授/西語)
	13:30~15:00	日本の歴史・文化	坂本美樹雄 (明星大学講師) 小林一広 (上智大学教授/西語)
	15:15~16:45	日本の経済	田代正美 ((財)経済広報センター国際広報部次長) 田中則仁 (神奈川大学教授) 上田正尚 (経団連産業本部) 山越厚志 (経団連国際本部国際文化交流グループ長) 金原主幸 (経団連経済協力部調査役) 長谷川知子 (経団連広報部員) 浜田寿一 (上智大学教授) 山田 久 (和光大学教授)
(火)	10:00~12:00	日本の政治・行政機構	山口房雄 (東海大学名誉教授) 町田 登 (東海大学教授) 阿部康典 (昭和女子大学教授)
	13:30~14:30	日本語	TICHH本語講師 (JICE東京支所)
	14:45~16:45	日本の教育	原 芳雄 (東洋英和女学院大学教授) 上條雅子 (神奈川大学教授) 吉田 弘 (IHCSA 参与)
(水)	8:45~13:00	都内見学	早川啓子 (IHCSA通訳ガイド) 阿部真智子 (同上) 橋村直子 (同上) 奥澤信子 (同上) 志賀可奈子 (同上) 保里陽子 (同上) 国定美佐子 (同上) 山田佑子 (同上) 佐藤栄子 (同上)

(4) 東京国際研修センター

(基本スケジュールB)

曜日	時間	科目	講師
(木)	9:45~10:00	プログラム説明	
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	横山総三 (社)日本外交協会常務理事) 吉田 弘 (IHCSA 参与) グスタボ・アンデラーア (上智大学教授/西語)
	13:30~15:00	日本の政治・行政機構	山口房雄 (東海大学名誉教授) 町田 登 (東海大学教授) 阿部康典 (昭和女子大学教授)
	15:15~16:45	日本の歴史・文化	坂本美樹雄 (明星大学講師) 小林一広 (上智大学教授/西語)
(金)	10:00~12:00	日本の教育	原 芳雄 (東洋英和女学院大学教授) 上條雅子 (神奈川大学教授) 吉田 弘 (IHCSA 参与)
	13:30~14:30	日本語	TICHH本語講師 (JICE東京支所)
	15:15~16:45	日本の経済	田代正美 ((財)経済広報センター国際広報部次長) 田中則仁 (神奈川大学教授) 上田正尚 (経団連産業本部) 山越厚志 (経団連国際本部国際文化交流グループ長) 金原主幸 (経団連経済協力部調査役) 長谷川知子 (経団連広報部員) 浜田寿一 (上智大学教授) 山田 久 (和光大学教授)
(土)	8:45~13:00	都内見学	早川啓子 (IHCSA通訳ガイド) 阿部真智子 (同上) 橋村直子 (同上) 奥澤信子 (同上) 志賀可奈子 (同上) 保里陽子 (同上) 国定美佐子 (同上) 山田佑子 (同上) 佐藤栄子 (同上)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4/1 (火) 4/2 (水)	基本スケジュールA	11人	個別
2	4/3 (木) 4/5 (土)	基本スケジュールB	42人	国際捜査セミナー、沿岸漁業訓練普及、税務行政(付加価値)、個別
3	4/7 (月) 4/9 (水)	基本スケジュールA	10人	水路測量(国際認定B級)
4	4/10 (木) 4/12 (土)	基本スケジュールB	10人	専門看護、個別
5	4/21 (月) 4/23 (水)	基本スケジュールA	12人	投資促進セミナー
6	5/1 (木) 5/3 (土)	基本スケジュールB	6人	漁獲物処理
7	5/7 (水)	変則	7人	港湾工学I
8	5/8 (木) 5/10 (土)	基本スケジュールB	88人	農業普及指導者I、地方行政I、上水道施設、研修指導官のためのADP、原子力基礎技術、港湾工学I、養殖一般、個別
9	5/12 (月) 5/14 (水)	基本スケジュールA	21人	建設技術、市場経済化促進セミナー
10	5/15 (木) 5/17 (土)	基本スケジュールA	133人	国際通信業務管理I、衛星通信技術I、水力発電I、国家行政I、都市整備、建設機械整備、精神薄弱福祉、上級警察幹部研修、航空管制セミナー、建設工事先進技術セミナー、火力発電、個別
11	5/22 (木) 5/24 (土)	基本スケジュールB	40人	廃棄物処理I、省エネルギー、公衆衛生教育、個別
12	5/29 (木) 5/31 (土)	基本スケジュールB	60人	農地水資源開発I、鉄道経営計画、環境影響評価、個別
13	5/29 (木) 5/31 (土)	特殊言語1	15人	統計実務(カボデー17)、税務行政(中央737)
14	6/2 (月) 6/4 (水)	基本スケジュールA	11人	都市交通セミナー
15	6/5 (木) 6/7 (土)	基本スケジュールB	47人	総合観光セミナーI、通信網(交換技術)、個別

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	6/9 (月) ↓ 6/11 (水)	基本スケジュールA	8人	工業所有権行政
17	6/12 (木) ↓ 6/14 (土)	基本スケジュールB	4人	個別
18	6/19 (木) ↓ 6/21 (土)	基本スケジュールB	33人	TQC・標準化活動実践、経済政策セミナー、個別
19	6/26 (木) ↓ 6/28 (土)	基本スケジュールB	12人	漁港及び流通施設計画管理セミナー、個別
20	6/30 (月) ↓ 7/2 (水)	基本スケジュールA	11人	投資促進セミナー(1)
21	7/3 (木) ↓ 7/5 (土)	基本スケジュールA	22人	農民参加による農業農村開発、個別
22	7/10 (木) ↓ 7/12 (土)	基本スケジュールB	45人	音声放送技術、テレビジョン番組制作、農業統計情報システム、保護区管理計画作成のためのデータ収集と分析、個別
23	7/14 (月) ↓ 7/16 (水)	基本スケジュールA	5人	個別
24	7/17 (木) ↓ 7/19 (土)	基本スケジュールB	14人	統計の解析及び解釈、個別
25	8/11 (月) ↓ 8/13 (水)	基本スケジュールA	15人	橋梁工学I
26	8/14 (木) ↓ 8/16 (土)	基本スケジュールB	33人	農家生活水準向上女性指導者、鉄道車両管理、リモートセンシング技術(基礎)、上水道供給システム維持管理、個別
27	8/18 (月) ↓ 8/19 (火)	基本スケジュールA (バスツアーなし)	17人	気象学I、医療機器保守管理技術
28	8/21 (木) ↓ 8/23 (土)	基本スケジュールB	76人	都市計画I家族計画指導者セミナー、下水道技術I、電波監視、早期胃・大腸癌の病理、救急救助技術、個別
29	8/21 (木) ↓ 8/23 (土)	特殊言語2	8人	経済政策(東欧)
30	8/25 (月) ↓ 8/27 (水)	基本スケジュールA	9人	航路標識I、個別

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
31	8/28 (木) ┆ 8/30 (土)	基本スケジュールB	122人	女性の地位向上セミナー「、税関行政「、開発政策、包装技術、自然保護管理、水産食品品質保障、漁業共同組合（インテンシブ）、労働安全衛生セミナー、空港工学セミナー、個別
32	9/2 (火) ┆ 9/3 (水)	変則	14人	米の収穫後処理技術、個別
33	9/4 (木) ┆ 9/6 (土)	基本スケジュールB	130人	漁具開発設計、工業所有権審査実務、国際データ通信技術、国際ISDN通信技術、農業・農村開発環境保全、米の収穫後処理技術 上級人事管理セミナー、水質環境管理、森林造成指導者、環境中微量有害金属分析、個別
34	9/10 (水)	変則	12人	国際税務行政セミナー「
35	9/11 (木) ┆ 9/13 (土)	基本スケジュールB	49人	環境放射能分析、ODAローンセミナー、個別
36	9/18 (木) ┆ 9/20 (土)	基本スケジュールB	64人	ハイウエーセミナー「、造船経営管理セミナー、消防行政管理者、環境モニタリング（水質）、運輸交通（東欧）、個別
37	9/22 (月)	変則	10人	運輸交通（東欧）、個別
38	9/25 (木) ┆ 9/27 (土)	基本スケジュールB	113人	統計実務「、総合都市交通施設計画、港湾管理運営セミナー、病院薬学、APEC工業所有権、農産物市場経済（東欧）、個別
39	9/29 (月) ┆ 10/1 (水)	基本スケジュールA	25人	都市交通プロジェクト計画、貿易振興政策セミナー、個別
40	10/2 (木) ┆ 10/4 (土)	基本スケジュールB	56人	国土開発セミナー、家庭用電気製品検査技術、環境行政、湿地及び渡り鳥保全、個別
41	10/2 (木) ┆ 10/4 (土)	特殊言語3	5人	上水道漏水対策（ボリヴィア）
42	10/3 (金) ┆ 10/4 (土)	特殊言語3	11人	マクロ経済（東欧・ボスニア）
43	10/6 (月) ┆ 10/7 (火)	基本スケジュールA	12人	保険貿易、個別
44	10/7 (火) ┆ 10/8 (水)	特殊言語4	8人	行財政及び検査制度（中央アジア）
45	10/8 (水) ┆ 10/9 (木) ┆ 10/11 (土)	基本スケジュールB	57人	石炭火力発電、防災技術、企業ネットワークによる地域開発、ヒト放射線インターフェイス、婦人警官セミナー、 身障者リーダーコース、身障者スポーツ指導者、個別

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
46	10/13 (月) 10/15 (水)	基本スケジュールA	19人	原子力安全規制行政セミナー、鉄道電化計画・管理、個別
47	10/16 (木) 10/18 (土)	基本スケジュールB	35人	がん対策I、リハビリテーション専門家コース、個別
48	10/20 (月) 10/22 (水)	基本スケジュールA	46人	住宅政策、土質及び基礎工学、放送幹部セミナーI、省エネルギー対策、個別
49	10/23 (木) 10/25 (土)	基本スケジュールB	53人	工業標準化・品質管理シニアセミナー、デジタル通信網計画、リモートセンシング技術(上級)、省エネルギー対策(東欧)、個別
50	10/30 (木) 11/1 (土)	基本スケジュールA	36人	電気通信C B T教材開発手法、廃水の再生利用、産業統計セミナー、個別
51	11/6 (木) 11/8 (土)	基本スケジュールA	24人	男女共同参加セミナー、個別
52	11/6 (木) 11/8 (土)	特殊言語5	10人	投資環境整備と産業政策、国際通信業務管理
53	11/10 (月) 11/12 (水)	基本スケジュールA	28人	上級国家行政セミナー、船員管理システム
54	11/13 (木) 11/15 (土)	基本スケジュールB	19人	臨床検査技術、個別
55	11/17 (月) 11/19 (水)	基本スケジュールA	12人	海図作製、個別
56	11/20 (木) 11/22 (土)	基本スケジュールB	40人	金融情報システム、商工会議所マネジメント、海図作製、個別
57	1/8 (木) 1/10 (土)	基本スケジュールB	63人	データ通信処理技術、ISDN基礎技術、原子力発電、喉摘者発声指導者養成、臨床感染症学研修、船舶安全・海洋汚染防止、個別
58	1/12 (月) 1/13 (火)	基本スケジュールA (バスツアーなし)	14人	鉄道情報システム、個別
59	1/14 (水) 1/16 (金) 1/17 (土)	基本スケジュールB	84人	早期胃癌診断、国際光海底ケーブル通信技術、コンテナ埠頭整備計画、国際電話通信技術、地球温暖化対策コース、小型漁船の船体・機関、個別
60	1/14 (水) 1/16 (金)	特殊言語6	5人	司法支援(カンボディア)

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
61	1/16 (金)	特殊言語6	12人	マクロ経済 (中央アジア)
62	1/19 (月) 1/21 (水)	基本スケジュールA	46人	適合性評価制度、行政情報システム、電気通信経営管理 (東欧)、個別
63	1/19 (月) 1/20 (火)	特殊言語7	9人	土地区画整理 (タイ)
64	1/22 (木) 1/24 (土)	基本スケジュールB	125人	寄生虫予防指導者セミナー、オゾン層保護と技術対策、航空保安セミナー、病院管理技術とヘルスサービスマネジメント、自動車行政制度、テレビジョン番組制作技術、繊維製品検査技術、テレビジョン社会教育番組、視覚障害者用支援技術、個別
65	1/29 (木) 1/31 (土)	基本スケジュールB	46人	住宅・住環境改善セミナー、防災行政管理者セミナー、女性の教育問題担当官セミナー、個別
66	2/5 (木) 2/7 (土)	基本スケジュールB	35人	水産開発セミナー、行政・公務員制度セミナー、産業政策 (東欧)、個別
67	2/5 (木) 2/6 (金)	特殊言語8	9人	運輸交通 (中央アジア)
68	2/12 (木) 2/14 (土)	基本スケジュールB	37人	ルーラル通信技術、地域保健指導者セミナー、水産資源開発セミナー、パレスチナ税務行政、個別
69	2/19 (木) 2/21 (土)	基本スケジュールB	41人	行政管理、証券取引所セミナー、将来航空法システム、ボスニア・ヘルツェゴビナ経営管理、個別
70	2/26 (木) 2/27 (金)	特殊言語9	5人	気象衛星 (中国)
71	3/2 (月) 3/3 (火)	特殊言語10	13人	電気通信経営管理 (中央アジア)、人事管理セミナー (アルゼンティン)
72	3/5 (木) 3/7 (土)	基本スケジュールB	13人	個別
73	3/10 (火)	特殊言語11	10人	所得税制度・執行行政 (中国)
74	3/12 (木) 3/14 (土)	基本スケジュールB	13人	個別
75	3/18 (水)	特殊言語12	9人	国際協力事業紹介セミナー (中央アジア・モンゴル)

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
76	3/26 (木) ↓ 3/28 (土)	基本スケジュールB	19人	火山学・火山砂防工学、個別
77	3/30 (月) ↓ 4/1 (水)	基本スケジュールA	21人	個別
78				
79				
80				
81				
82				
83				
84				
85				
86				
87				
88				
89				
90				

(5) 八王子国際研修センター

① プログラム・講師(基本スケジュール)

曜日	時間	科目	講師
(水)	(第一日目) 9:45~10:00 10:00~12:00 13:30~14:30 14:45~16:45	プログラム説明 日本の社会と日本人 ビデオ講義(日本文化紹介) 日本の教育	横山総三((社) 日本外交協会常務理事) 吉田弘((社) 国際交流サービス協会参与) 平野忠嘉(日本中国友好協会全国本部参与) 三保元(国際基督教大学教授) 原芳男(東洋英和女学院大学教授) 上條雅子(神奈川大学教授) 吉田弘((社) 国際交流サービス協会参与)
(木)	(第二日目) 10:00~12:00 13:30~15:30	日本の政治・行政 *又は、日本の歴史と近代化 日本の経済	山口房雄(東海大学名誉教授) 町田登(元東海大学教授) 坂本美樹雄(明星大学講師) 浜田寿一(上智大学教授) 山田久(和光大学教授) 勝俣誠(明治学院大学教授)
(金)	(第三日目) 08:45~17:00	都内バス見学	

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4月9日 ↓ 4月11日	基本スケジュールの通り	61人	実践的総合生産性向上、職業訓練指導員(6コース)
2	4月9日 ↓ 4月11日	基本スケジュールの通り	24人	犯罪防止(矯正保護)ⅠⅠ、ハンセン病医学研究
3	5月7日 ↓ 5月9日	基本スケジュールの通り	35人	国家結核プログラム管理、農業協同組合ⅠⅠ
4	6月4日 ↓ 6月6日	基本スケジュールの通り	10人	労働統計・政策セミナー
5	6月13日 ↓ 6月14日	(베트남語) 日本の経済・教育 都内バスツアー	9人	(国特) ヴィエトナム法整備 (Part 1)
6	6月18日 ↓ 6月20日	基本スケジュールの通り	17人	職業訓練管理セミナー、(個別) ヴィエトナム神経毒検査(2名)
7	6月18日 ↓ 6月20日	基本スケジュールの通り	24人	結核対策ⅠⅠ
8	7月23日 ↓ 7月25日	基本スケジュールの通り	5人	補装具製作技術、(個別) ブラジル作業環境改善(1名)
9	8月13日 ↓ 8月15日	基本スケジュールの通り	21人	森林管理計画、(国特) パレスチナ木工家具製造(3名14~15日のみ)
10	8月20日 ↓ 8月22日	基本スケジュールの通り	16人	ポリオ根絶ウイルス検査技術、ハイテクロボット制御
11	8月27日 ↓ 8月29日	基本スケジュールの通り	38人	犯罪防止(刑事司法)ⅠⅠ(17人)、国際税務行政(一般租税)(21人)、(個別) ジンバブエ車両保守管理(1名)
12	9月3日 ↓ 9月5日	基本スケジュールの通り	15人	工業プロジェクト評価と経済開発セミナー
13	9月10日 ↓ 9月12日	(中国語) 日本の言葉、経済、教育 都内バスツアー	9人	(国特) 中国農協制度・運営管理
14	9月17日 ↓ 9月19日	(仏語) 基本スケジュールの通り	11人	建設機械整備(仏語)
15	9月25日 ↓ 9月27日	基本スケジュールの通り (バスツアーはTICに合流)	4人	(個別) ウガンダ・ナカワ職業訓練

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	10月1日 ┆ 10月3日	基本スケジュールの通り	15人	結核対策細菌検査サービス (個別) タイ建設安全 (1名)、フィリピン中等学校物理 (1名)、ブラジル曝露指標 (1名)、ブルガリア乳製品開発 (3名)、メキシコトロリーバス (3名)
17	10月9日 10月11日	(ヴェトナム語) 日本の経済・教育 都内バスツアー	12人	(国特) ヴィエトナム法整備 (Part 2)
18	10月15日 ┆ 10月17日	基本スケジュールの通り	21人	薬物乱用防止啓発活動
19	10月29日 ┆ 10月31日	基本スケジュールの通り	23人	労災医療、(国特) マレーシア職業訓練 (15名)、(個別) サウディ・アラビア電子工学 (2名)
20	11月12日 ┆ 11月14日	基本スケジュールの通り	23人	職業能力開発行政、(個別) パラグアイ職業訓練管理 (1名)、タイ非行少年職業訓練 (1名)、タイHIV (1名)
21	11月26日 ┆ 11月28日	(中国語) 日本の言葉、経済、教育 都内バスツアー	10人	(国特) 中国刑事司法
22	1月7日 ┆ 1月9日	基本スケジュールの通り	14人	バス・トラック整備技術 (仏語)
23	1月8日 ┆ 1月10日	基本スケジュールの通り	14人	エイズのウイルス感染診断検査技術、(個別) パラグアイ制御 (1名)、冷凍空調 (1名)、ウルグアイ自閉症児教育 (1名)
24	1月14日 1月16日 1月17日	基本スケジュールの通り	7人	精神医療指導者、(個別) メキシコ機械設計 (1名)
25	1月21日 ┆ 1月23日	基本スケジュールの通り	48人	犯罪防止 (上級)、監督者訓練専門家 I I、保健衛生指導者セミナー
26	1月28日 ┆ 1月30日	基本スケジュールの通り	11人	労使関係行政セミナー、環境技術 (大気保全)
27	2月4日 ┆ 2月6日	基本スケジュールの通り	5人	(国特) バングラデシュ職業訓練校管理運営、(個別) タイ林業管理 (1名)、コロンビア職業訓練 (1名バスツアーのみ参加)
28	2月18日 2月19日 2月28日	基本スケジュールの通り	13人	政府会計検査 (コンピューター会計検査) セミナー
29	3月18日 ┆ 3月20日	基本スケジュールの通り	10人	電気通信標準化技術
30				

① プログラム・講師(基本スケジュール)

(6) 名古屋国際研修センター

曜日	時間	科目	講師
(金)	16:00~18:00	日本語紹介	山田理世 (名古屋センター日本語教師) 岩田 緑 (名古屋センター日本語教師) 山本 翠 (名古屋センター日本語教師) 土方千保 (名古屋センター日本語教師) 小串宏子 (名古屋センター日本語教師)
(土)	午前	市内見学	
(月)	16:00~18:00	日本の歴史と文化	大山守雄 (財)エイ・エフ・エス日本協会東海支部長) 重田隆康 (重田産業オフィス代表)
(火)	16:00~18:00	日本の社会と日本人	土田友章 (南山大学宗教文化研究所) 重田隆康 (重田産業オフィス代表)
(水)	16:00~18:00	日本の経済	サベ・サイト・カクンファ (鈴鹿国際大学助教授)
(木)	16:00~18:00	日本の教育	戸田優男 (中京大学教授)
(金)	16:00~18:00	日本の政治・行政機構	梅川正美 (愛知学院大学政治学教授)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4月18日 ↓ 4月28日	基本スケジュールの 順番を一部入れ替え (4/25を4/28に変更)	36人	物流近代化、熱処理技術、陶磁器開発・活用技術Ⅱ、溶接技術Ⅱ (溶接技術Ⅱコースのみ日本語紹介を4/11に実施)
2	5月16日 ↓ 5月27日	基本スケジュールの 順番を一部入れ替え (5/20は講義無し)	18人	産業排ガス処理技術および省エネルギー技術、バイオインダストリー (バイオインダストリーコースのみ日本語紹介を5/12に実施、産業排ガス処理技術および省エネルギー技術コースは5/27の講義は無し) (両コースとも日本の政治・行政は省略)
3	5月16日 ↓ 5月30日	基本スケジュールの 順番を一部入れ替え	28人	ファインセラミックス応用技術、表面改質技術Ⅱ、生産システム改善技術、デジタル無線通信技術 (ファインセラミックス応用技術コースは5/30の講義は無し) (全コースとも日本の社会と日本人は省略)
4	6月6日 ↓ 6月13日	基本スケジュールの 順番を一部入れ替え	5人	石炭火力発電公害防止 (日本の社会と日本人、日本の経済は省略)
5	8月15日 ↓ 8月22日	基本スケジュールの 順番を一部入れ替え	8人	木質材料高度利用技術 (8/21、1名欠席)
6	8月29日 ↓ 9月5日	基本スケジュール通り	13人	デジタル伝送技術 (8/29及び9/1、1名欠席)
7	9月17日 ↓ 9月25日	基本スケジュールの 順番を一部入れ替え	26人	高品位鋳物技術Ⅱ、中小企業診断、金属加工高品質化技術Ⅱ (高品位鋳物技術Ⅱコース及び中小企業診断コースは日本語紹介を9/5に、日本の社会と日本人を9/16に実施) (中小企業診断コースは9/25の講義は無し) (金属加工高品質化技術Ⅱコースは日本語紹介を9/12に、日本の社会と日本人を9/16に実施)
8	9月12日 ↓ 9月19日	基本スケジュールの 順番を一部入れ替え	9人	東欧大気汚染防止技術 (日本の歴史と文化、日本の教育は省略)
9	9月19日 ↓ 9月29日	基本スケジュールの 順番を一部入れ替え	16人	火災予防技術、セラミック窯炉及び焼成技術 (日本の社会と日本人は省略)
10	10月24日 ↓ 10月31日	基本スケジュールの 順番を一部入れ替え	9人	上水道無収水量管理対策
11	10月31日 ↓ 11月13日	基本スケジュールの 順番を一部入れ替え	24人	エジプト産業公害防止対策、省エネルギーリサイクルによる製鋼技術、中国産業公害防止技術 (エジプト産業公害防止対策コースは10/31のみ参加) (中国産業公害防止技術コースは11/10、11/13の講義は無し)
12	1月9日 ↓ 1月16日	基本スケジュールの 順番を一部入れ替え	32人	南ア中小企業診断、南ア電気工事関連技術、光線路技術 (南ア中小企業診断コースは1/16の講義は無し)
13	1月16日 ↓ 1月23日	基本スケジュール通り	27人	石油化学工業における環境保安技術、南米地域水質保全
14	1月23日 ↓ 1月28日	基本スケジュールの 順番を一部入れ替え	10人	産業排ガス処理技術および省エネルギー技術 (日本の教育、日本の政治・行政は省略)
15	1月30日 ↓ 2月6日	基本スケジュールの 順番を一部入れ替え	13人	参加型地域社会開発の理論と実践

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	2月19日	日本語紹介のみ	14人	南アジア電力設備の効率的運用
17	2月27日 ↓ 3月6日	基本スケジュールの 順番を一部入れ替え	15人	南ア中小企業育成政策、フィリピン地域振興 (フィリピン地域振興コースは日本語紹介を2/20に実施) (3/2は参加可能な研修員のみ参加)
18	3月30日	日本語紹介のみ	12人	カリコム・中小企業育成セミナー
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				

① プログラム・講師(基本スケジュール)

曜日	時間	科目	講師
(水)	9:45~10:00	プログラム説明	
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	藤田 淳一 (大阪歯科大学講師) 山岸 みどり (大阪国際大学教授) 橋本 登代子 (関西外国語大学教授)
	13:30~15:00	日本語の特質から見た日本人と日本社会	小林 明美 (大阪外国語大学教授) 山本 進 (大阪外国語大学助教授) 中田 一志 (大阪外国語大学講師)
	15:15~17:15	日本の歴史/文化	岸田 泰浩 (大阪外国語大学講師) 加藤 均 (大阪外国語大学助教授) 安田 正枝 (大阪外国語大学講師) 和布浦 洲英 (大阪外国語大学講師)
(木)	8:50~18:00	大阪・京都バス・ツアー	
(金)	9:45~11:45	日本の教育	山村 慧 (聖和大学教授) D. Willis (相愛大学教授) 太田 晴雄 (手塚山大学助教授) 中村 耕二 (甲南大学助教授) 杉本 均 (京都大学助教授) 玉井 健 (神戸松蔭女子短期大学助教授)
	13:15~15:15	日本の経済	小田野 純丸 (大阪国際大学教授) J. Goode (大阪国際大学助教授)
	15:30~17:00	日本の政治・行政機関	谷川 寛 (大阪国際大学講師) 栗山 靖司 (大阪外国語大学教授) 岡田 新 (大阪外国語大学教授)

(特別プログラム：ルーマニア経営管理)

曜日	時間	科目	講師
(木)	9:45~10:00	プログラム説明	
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	橋本 登代子 (関西外国語大学教授)
	13:15~15:15	日本の歴史/文化	和布浦 洲英 (大阪外国語大学講師)
	15:30~17:00	日本の政治・行政機関	岡田 新 (大阪外国語大学教授)
(金)	9:45~11:45	日本の教育	杉本 均 (京都大学助教授)
	13:00~16:00	日本の経済	谷川 寛 (大阪国際大学講師)
(土)	8:50~18:00	大阪・京都バス・ツアー	

(特別プログラム：聾者のための指導者コース)

曜日	時間	科目	講師
(金)	8:50~18:00	大阪・京都バス・ツアー	
(月)	9:45~10:00	プログラム説明	
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	山岸 みどり (大阪国際大学教授)
	13:30~15:00	日本語の特質から見た日本人と日本社会	小林 明美 (大阪外国語大学教授)
	15:15~17:15	日本の教育	杉本 均 (京都大学助教授)
(火)	9:45~11:45	日本の経済	小田野 純丸 (大阪国際大学教授)
	13:15~15:15	日本の歴史/文化	安田 正枝 (大阪外国語大学講師)
	15:30~17:00	日本の政治・行政機関	栗山 靖司 (大阪外国語大学教授)

(7) 大阪国際センター

(特別プログラム：ブルガリア経営管理)

曜日	時間	科目	講師
(木)	9:45~10:00	プログラム説明	
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	山岸 みどり (大阪国際大学教授)
	13:30~15:00	日本の歴史/文化	和布浦 洲英 (大阪外国語大学講師)
	15:15~17:15	日本の政治・行政機関	岡田 新 (大阪外国語大学教授)
(金)	9:45~11:45	日本の教育	中村 耕二 (甲南大学助教授)
	13:15~15:15	日本の経済	小田野 純丸 (大阪国際大学教授)
(土)	8:50~18:00	大阪・京都バス・ツアー	

(特別プログラム：東欧特設生産管理)

曜日	時間	科目	講師
(木)	9:45~10:00	プログラム説明	
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	中村 耕二 (甲南大学助教授)
	13:15~15:15	日本の歴史/文化	和布浦 洲英 (大阪外国語大学講師)
(金)	15:30~17:00	日本の政治・行政機関	岡田 新 (大阪外国語大学教授)
	9:00~12:00	日本の経済	小田野 純丸 (大阪国際大学教授)
(土)	13:15~15:15	日本の教育	山村 慧 (聖和大学教授)
	8:50~18:00	大阪・京都バス・ツアー	

(特別プログラム：日墨交流計画)

曜日	時間	科目	講師
(月)	9:45~10:00	プログラム説明	
	10:00~12:30	日本の文化・芸術	クララ・イ・バスキス・ソノ (大阪外国語大学講師)
	14:00~16:30	日本の教育制度	山藤 昭子 (大阪外国語大学助教授)
(火)	10:00~12:30	日本の歴史	北條 ゆかり (滋賀大学助教授)
	14:00~16:30	日本の経済	オリオ・ゴス・ダシス (大阪外国語大学講師)
(水)	9:30~13:00	日本の社会と日本人	松下 マルク (同志社大学教授)
(木)	10:00~12:30	日本の政治	松下 洋 (神戸大学教授)
	14:00~16:30	比較文化から見た日本と日本人	ビセンテ・フェリナ・ス・コホ (京都産業大学助教授)
(金)	8:50~18:00	大阪・京都バス・ツアー	

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対象コース
1	4/9 ┆ 4/11	基本スケジュールの通り	5人	(集団) 酵素工学
2	4/23 ┆ 4/25	基本スケジュールの通り	10人	(集団) メカトロニクス訓練 個別
3	4/30 ┆ 5/2	基本スケジュールの通り	12人	(集団) 農業機械管理
4	5/7 ┆ 5/9	基本スケジュールの通り	34人	(集団) 資源管理型漁業 国際知的財産権 (特設) 社会資本関連環境影響評価 郵便業務管理 個別
5	5/14 ┆ 5/17	基本スケジュールの通り	24人	(集団) 中小企業政策セミナー 高分子材料工学 (特設) 有害金属汚染対策 (国別) 中小企業振興 個別 国際
6	5/17	バスツアーのみ	9人	(国別) 中小企業振興
7	5/21 ┆ 5/23	基本スケジュールの通り	12人	(特設) 都市上水道維持管理 個別
8	6/3 ┆ 6/6	基本スケジュールの通り	11人	(集団) 植物保護のための総合防除 個別
9	6/11 ┆ 6/13	基本スケジュールの通り	8人	(特設) 環境管理セミナー
10	6/25 ┆ 6/27	基本スケジュールの通り	12人	(集団) 航海技術 個別
11	7/2 ┆ 7/4	基本スケジュールの通り	4人	(国特) 航空管制官DSS
12	7/11	バスツアーのみ	25人	(特設) アジア企業経営 個別
13	7/16 ┆ 7/18	基本スケジュールの通り	6人	(集団) ワクチン品質管理技術
14	7/16	バスツアーのみ	1人	個別
15	7/22 ┆ 7/24	基本スケジュールの通り	2人	個別

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	7/30 ↓ 8/1	基本スケジュールの通り	9人	(特設) 農業生産のための遺伝子操作 個別
17	8/6 ↓ 8/8	基本スケジュールの通り	51人	(集団) 建設施工II OA化推進 空調技術 (特設) 博物館技術 都市廃棄物対策 作業環境改善技術 個別
18	8/13 ↓ 8/15	基本スケジュールの通り	15人	(集団) 輸出入食品検査技術 有機ファインケミカル 個別
19	8/20 ↓ 8/22	基本スケジュールの通り	40人	(集団) 循環器病対策 救難防災 (特設) 社会資本整備計画 (特案) 東方政策 個別 (準高) 国際協力事業紹介
20	8/21 ↓ 8/23	特別プログラム	8人	(東欧) ルーマニア経営管理
21	8/27 ↓ 8/29	基本スケジュールの通り	44人	(集団) 貿易促進のための指導 救難防災(1名のみ) 配電システム管理 (特設) 都市緑化行政 家禽疾病の診断技術 独占禁止法と競争政策 都市廃水
22	9/3 ↓ 9/5	基本スケジュールの通り	69人	(集団) 大気汚染 建設施工管理者 上級微生物 青果物流通 医療放射線技術指導者 (集団) 電気事業経営II (9/4-9/5) (特設) 口腔顎顔面放射線医療 熱帯農林業における共生微生物 エレクトロニクス工業 個別
23	9/10 ↓ 9/12	基本スケジュールの通り	10人	(特設) 自動車整備技術II
24	9/17 ↓ 9/19	基本スケジュールの通り	38人	(特設) 太陽光発電及び利用 施設園芸技術 (国特) 輸出振興 インドネシア民間技能者 個別
25	9/20	バスツアーのみ	9人	(国特) 国際知的財産権(中国)
26	9/24 ↓ 9/26	基本スケジュールの通り	17人	(集団) 閉鎖性海域の環境管理 和紙製造 (国特) 小児科学 工場管理 個別
27	10/8 ↓ 10/9	基本スケジュールの通り	9人	(特設) 緊急災害復旧システム 個別
28	10/15 ↓ 10/17	基本スケジュールの通り	6人	個別
29	10/17	バスツアーのみ	11人	(特設) 日本市場商品流通システム
30	10/17 ↓ 10/21	特別プログラム	8人	(特設) 聾者のための指導者

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
31	11/1	バスツアーのみ	10人	(国特) ベルギー小規模企業対策・運営
32	11/27 ↓ 11/29	特別プログラム	13人	(東欧) ブルガリア経営管理
33	12/3	バスツアーのみ	6人	(国特) エチオピア市場経済管理(準高)
34	1/7 ↓ 1/10	基本スケジュールの通り	55人	(集団) 湖沼水質保全 総合医用画像・放射線 (特設) 地方自治体行政 コンクリート構造物 道路建設機械修理技術 個別
35	1/10	バスツアーのみ	14人	(国特) 地方教育行政(グアテマラ)
36	1/14 ↓ 1/16	基本スケジュールの通り	57人	(集団) 食品微生物検査技術 (国特) コンピューター技術 マーケティング・企業 (特設) 国際鑑識セミナー 母子保健看護 酸性雨のモニタリング 個別
37	1/17	バスツアーのみ	10人	(東欧) 中小企業振興 他3名(来日遅れ等)
38	1/21 ↓ 1/24	基本スケジュールの通り	14人	(集団) 先進材料 (特設) 出入国管理行政 個別
39	1/24	バスツアーのみ	16人	(特設) 投資環境法整備 他3名(来日遅れ等)
40	1/28 ↓ 1/31	基本スケジュールの通り	11人	(特設) 国際民商事法研修 個別
41	2/5 ↓ 2/7	特別プログラム	8人	(東欧) 生産管理B 個別
42	2/7	バスツアーのみ	5人	(国特) ボスニア・ヘルツェゴビナ中小企業振興
43	2/12 ↓ 2/14	基本スケジュールの通り	29人	(東欧) 東欧特設スロヴァキア 海外貿易振興政策 (集団) 食品におけるマイコトキシン 個別
44	2/18 ↓ 2/21	基本スケジュールの通り	18人	(特設) 文化財修復整備技術 標準化・品質システム (国特) 経済運営管理(ラオス)
45	2/21	バスツアーのみ	1人	(特設) 標準化・品質システム

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
46	2/28	バスツアーのみ	13人	(CS) 水道供給中堅管理者(タイ) 他1名
47	3/4 ↓ 3/7	基本スケジュールの通り	8人	(特設) 文化財修復整備技術(来日遅れ1名) 個別
48	3/7	バスツアーのみ	1人	個別
49	3/11 ↓ 3/14	基本スケジュールの通り	4人	個別
50	3/25 ↓ 3/28	基本スケジュールの通り	19人	(集団) 農業の利用と安全性 バイオテクノロジー 個別
51	3/28	バスツアーのみ	44人	(国特) 経営幹部セミナー WTO加盟支援 個別
52	3/30 ↓ 4/3	特別プログラム	27人	(特案) 日墨交流計画
53	4/1 ↓ 4/4	基本スケジュールの通り	17人	個別
54	4/4	バスツアーのみ	2人	個別
55				
56				
57				
58				
59				
60				

(8) 中国国際センター

① プログラム・講師(基本スケジュール)

曜日	時間	科目	講師
1日目 (火)	9:45~10:00 10:00~10:15 10:15~11:45 10:45~11:00 11:00~12:00 (昼食) 13:30~14:30 14:30~17:00	開会、日程説明 JICA所長歓迎挨拶 登録手続き ひろしま国際プラザ利用説明 館内案内 諸手当、食事カード等説明 ATM使用方法説明	JICA中国国際センター所長 (財)ひろしま国際センター職員 同上 同上 (財)ひろしま国際センター職員 同上
2日目 (水)	10:00~11:00 11:00~11:30 (昼食) 12:30~17:30	JICA事業紹介 健康監理説明、周辺地理説明 東広島市内、広島市内案内	JICA中国国際センター担当職員 (財)ひろしま国際センター職員 (財)ひろしま国際センター職員
3日目 (木)	10:00~12:00 (昼食) 13:30~14:30 14:40~16:40	日本の社会と日本人 日本語の紹介 日本の教育	安井 恵子、藤原 哲也 (広島大学大学院社会科学研究科) 渡辺 久美 (広島経済大学講師) 田中 春彦 (広島大学学校教育学部教授)
4日目 (金)	10:00~12:00 (昼食) 13:30~15:30 15:40~17:40	日本の文化と歴史 日本の経済 日本の政治・行政機構	西川 節行 (広島大学総合科学部助教授) 越智 泰樹 (広島大学経済学部助教授) 西谷 元 (広島大学法学部教授)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4月22日 ↓ 4月25日	基本スケジュールの通り	18人	生活環境保全技術（一般） フィリピン理数科行政（国特）
2	5月13日 ↓ 5月16日	基本スケジュールの通り	3人	地方自治体行政実務（一般）
3	6月24日 ↓ 6月27日	基本スケジュールの通り	8人	荒廃林地復旧技術（一般） 個別一般1名
4	7月2日 ↓ 7月4日	3日目プログラム実施せず	10人	カンボディア選挙制度（国特）
5	8月5日 ↓ 8月8日	基本スケジュールの通り	14人	乾燥地水資源の開発と利用（集団） 有用微生物の研究と応用（一般）
6	8月19日 ↓ 8月22日	基本スケジュールの通り	8人	廃棄物処理総合対策技術（一般） 個別一般1名
7	8月26日 ↓ 8月29日	基本スケジュールの通り	14人	傾斜地域環境保全型農業（一般） 下水道及び浄化槽による生活排水対策（一般）
8	9月2日 ↓ 9月5日	基本スケジュールの通り	9人	科学教育実技（集団）
9	9月16日 ↓ 9月19日	基本スケジュールの通り	16人	観光開発と環境保全（一般） 個別一般3名
10	10月7日 ↓ 10月9日	4日目プログラム実施せず	8人	ペルー観光産業育成（国特）
11	10月14日 ↓ 10月17日	基本スケジュールの通り	5人	マダガスカル中小企業育成（国特）
12	10月21日 ↓ 10月24日	基本スケジュールの通り	10人	西アフリカ初等教育行政（国特）
13	1月6日 ↓ 1月9日	基本スケジュールの通り	18人	食品加工・保全技術（一般） 地域中核病院包括的高齢者ケア（国特）
14	1月13日 ↓ 1月16日	3日目プログラム実施せず	17人	南部アフリカ中小企業育成（国特） 南アフリカ教育行政（国特）
15	2月10日 ↓ 2月13日	2日目プログラム実施せず	21人	国際捜査共助セミナー（一般） 個別一般1名

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	3月24日 ↓ 3月27日	基本スケジュールの通り	15人	半閉鎖性水域生物生産及び環境保全(一般) 個別一般5名
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				

(9) 九州国際センター

① プログラム・講師(基本スケジュール)

曜日	時間	科目	講師
(火)	9:50~12:15	ブリーフィング	
	13:30~16:30	ブリーフィング	
(水)	11:00~12:00	ダイケンプリーフィング	
	13:00~17:00	バスツアー	
(木)	10:00~12:00	日本の社会と日本人	渡辺 守雄 (九州国際大学助教授) 横山 研治 (九州国際大学助教授) 人見 五郎 (九州国際大学助教授)
	13:30~14:30	日本語	伊藤 健一 (北九州大学助教授) 松村 瑞子 (九州大学助教授)
	14:45~16:45	日本の教育	前田 譲治 (北九州大学助教授) 田部井世志子 (北九州大学助教授)
(金)	9:45~11:45	日本の経済	大野 裕之 (北九州大学助教授) 山崎 勇治 (北九州大学教授) 迎 由理男 (北九州大学教授)
	13:15~14:45	日本の政治・行政機構	山崎 克明 (北九州大学教授) 村上 芳夫 (関西学院大学教授) 藪野 祐三 (九州大学教授)
	15:00~17:00	日本の歴史・文化	山崎 和夫 (北九州大学教授) 印道 緑 (北九州大学助教授)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4/15 ↓ 4/18	基本スケジュールの通り	13人	集団「蘭学」
2	5/6 ↓ 5/9	基本スケジュールの通り	6人	一特「プラントメンテナンス技術」
3	5/13 ↓ 5/16	基本スケジュールの通り	16人	集団「採炭・選炭技術」 国特「フィリピン・地域計画官のための森林経営」 個別2名
4	5/19	ブリーフィング	1人	集団「採炭・選炭技術」
5	5/27 ↓ 5/30	ブリーフィング	8人	一特「プラント用機械保全部品」
6	6/3 ↓ 6/6	ブリーフィング	10人	集団「鋼材の加工と加工特性」
7	6/10 ↓ 6/13	ブリーフィング	7人	集団「産業環境対策」
8	6/24 ↓ 6/27	ブリーフィング	16人	集団「設備診断技術」 一特「女性の地位向上のための行政官セミナー」
9	7/2 ↓ 7/4	ブリーフィング オリエンテーション	2人	個別2名
10	7/8 ↓ 7/11	基本スケジュールの通り	33人	集団「消火技術」集団「血液由来感染症」（含個別1名） 集団「自動制御」 個別1名
11	7/14 ↓ 7/16	ブリーフィング バスツアー	2人	個別2名
12	7/18	ブリーフィング	1人	集団「血液由来感染症」
13	7/22 ↓ 7/25	基本スケジュールの通り	9人	集団「産業廃水処理技術」（含個別2名）
14	8/5 ↓ 8/8	基本スケジュールの通り	10人	集団「産業医学」
15	8/12 ↓ 8/15	基本スケジュールの通り	10人	集団「通信線路技術指導者育成」（含個別2名） 個別1名

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	8/19 ┆ 8/22	基本スケジュールの通り	26人	集団「乳児死亡率改善対策」国特「パレスチナ・汚水処理」 集団「地熱エネルギーアドバンス」(含個別1名) 個別1名
17	8/26 ┆ 8/29	基本スケジュールの通り	22人	集団「小児麻痺根絶計画の理論と実際」(含個別2名) 集団「生活排水対策」(含個別1名) 個別2名
18	9/2 ┆ 9/5	基本スケジュールの通り	14人	集団「大気汚染源モニタリング実習」(含個別2名) 集団「魚類防疫・環境管理」
19	9/8 ┆ 9/9	ブリーフィング	5人	C/S「サウディ・アラビア・水質保全」
20	9/16 ┆ 9/19	基本スケジュールの通り	4人	個別4名
21	9/24 ┆ 9/26,9/29	ブリーフィング オリエンテーション バスツアー	13人	集団「石炭資源開発・利用」 国特「中国・技術協力促進」
22	9/30 ┆ 10/3	基本スケジュールの通り	10人	集団「農村近代化過程の健康障害対策セミナー」 個別1名
23	10/14 ┆ 10/17	基本スケジュールの通り	7人	集団「生産性向上技術」
24	10/21 ┆ 10/24	基本スケジュールの通り	8人	一特「持続可能な産業開発トップマネジメントセミナー」 個別1名
25	10/28 ┆ 10/31	基本スケジュールの通り	26人	集団「油圧とメカトロニクス」集団「感染症診断の技術と管理」 国特「パレスチナ・初等中等教育」 一特「持続可能な産業開発トップマネジメントセミナー」
26	11/12	ブリーフィング	1人	個別1名
27	11/25 ┆ 11/28	基本スケジュールの通り	8人	集団「工場搬送システム」 個別1名
28	12/4	ブリーフィング	1人	個別1名
29	1/13 ┆ 1/16	基本スケジュールの通り	48人	集団「熱帯医学研究」集団「保全管理」国特「南アフリカ・溶接技術」(含個別1名) 一特「病院経営・財務管理」(含個別2名)一特「高齢化社会と福祉行政セミナー」 個別1名
30	1/19	基本スケジュールの通り	2人	個別2名

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
31	1/20 ↓ 1/23	基本スケジュールの通り	12人	集団「エネルギー管理」国特「トルコ・省エネルギー及びエネルギー管理」 国特「南アフリカ・溶接技術」 個別2名
32	1/27 ↓ 1/30	基本スケジュールの通り	7人	集団「廃棄物処理実習」(含個別1名) 集団「エネルギー管理」
33	2/3 ↓ 2/6	基本スケジュールの通り	10人	一特「環境と開発と女性セミナー」(含個別1名) 個別1名
34	2/10 ↓ 2/13	基本スケジュールの通り	16人	国特「パレスチナ・地域保健」 国特「東欧・産業環境対策」
35	2/17 ↓ 2/20	基本スケジュールの通り	7人	集団「設備のリノベーション」 個別1名
36	2/24 ↓ 2/27	基本スケジュールの通り	23人	一特「非破壊検査技術」集団「設備のリノベーション」 国特「カリコム諸国特設・観光振興セミナー」 個別2名
37	3/3 ↓ 3/6	基本スケジュールの通り	1人	個別1名
38	3/18 ↓ 3/19	ブリーフィング バスツアー	1人	個別1名
39	3/24 ↓ 3/27	基本スケジュールの通り	22人	一特「医薬品の効果判定セミナー」集団「地域保健指導者」 一特「海洋漁業生産管理技術」 個別4名
40	3/30	ブリーフィング	1人	集団「地域保健指導者」
41	3/31	ブリーフィング	8人	国特「中東・観光振興セミナー」 個別2名
42				
43				
44				
45				

① プログラム・講師(基本スケジュール)

(10) 沖縄国際センター

曜日	時間	科目	講師
(月)	11:00~11:30 11:30~12:00	開講式 JICA/OIC概要説明	
(火)	10:00~12:00 14:00~16:00	日本の経済 日本の経済技術協力	カレン・バーダス (沖縄国際大学教授) 安座間 喜松 (メリーランド大学講師)
(水)	10:00~12:00 14:00~16:00	日本の政治・行政機構 日本語	島袋 邦 (沖縄国際大学教授) 奥儀 憲徳 (琉球大学教授)
(木)	10:00~12:00 14:00~16:00	日本の教育 日本の歴史・文化	石川 博三 (沖縄県人材育成財団人材育成課長) 照屋 義彦 (琉球大学教授)
(金)	10:00~12:00 14:00~16:00	日本の社会と日本人 浦添市長表敬 他	島袋 伸三 (琉球大学教授)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4月14日 ↓ 4月18日	基本スケジュールの通り	10人	植物検疫(ミバエ類殺虫技術)(5名)、熱帯農林資源の有効利用(5名)
2	4月28日 ↓ 5月2日	基本スケジュールの通り	9人	クライアント/サーバ・システム設計者(PCサーバ)
3	5月12日 ↓ 5月16日	基本スケジュールの通り	21人	視聴覚メディア制作(A)(11名)、オンラインデータベースシステム設計者(10名)
4	5月19日 ↓ 5月23日	基本スケジュールの通り	30人	サンゴ礁保全(6名)、上級システムアナリスト(A)(13名)、 クライアント/サーバ・システム設計者(UNIXサーバ)(A)(11名)
5	6月2日 ↓ 6月6日	基本スケジュールの通り	5人	公衆衛生・環境汚染分析技術者
6	7月14日 ↓ 7月18日	基本スケジュールの通り	9人	ネットワークシステム技術者Ⅱ(A)
7	8月4日 ↓ 8月8日	基本スケジュールの通り	16人	サトウキビ研究(4名)、臨床看護実務(5名)、森林土壌(7名)
8	8月18日 ↓ 8月22日	基本スケジュールの通り	8人	海洋保全(8名)
9	8月25日 ↓ 8月29日	基本スケジュールの通り	22人	パソコンシステム開発者基礎(10名)、ビデオ制作(12名)
10	9月8日 ↓ 9月12日	基本スケジュールの通り	19人	情報処理部門管理者(13名)、マングローブ生態系管理技術(6名)
11	10月6日 ↓ 10月11日	基本スケジュールの通り	30人	技術協力のための日本語(中上級)(5名)、技術協力のための日本語(13名)、 情報処理技術インストラクター(12名)
12	10月13日 ↓ 10月17日	基本スケジュールの通り	14人	クライアント/サーバ・システム技術者(UNIXサーバ)(B)
13	10月27日 ↓ 10月31日	基本スケジュールの通り	13人	ペルー国別特設感染症対策
14	11月10日 ↓ 11月14日	基本スケジュールの通り	26人	ネットワークシステム技術者(B)(14名)、クライアント/サーバ・システム設計者 (PCサーバ)(B)(12名)
15	12月8日 ↓ 12月12日	基本スケジュールの通り	15人	上級システムアナリスト(B)

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	1月12日 ↓ 1月17日	基本スケジュールの通り	12人	視聴覚メディア制作 (B)
17	2月23日 ↓ 2月27日	基本スケジュールの通り	10人	ボリヴィア・パラグアイ国別特設地域保健指導者養成
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				

3. 日本語研修実績総表(実施機関・形態別)

実施機関名	集中講習(注2)										一般講習(注2)		
	クラス数 (注1)	9年度内 実施総時間数	受講研修員数(注1)								クラス数 (注1)	9年度内 実施総時間数	参加研修員 延べ数(注4)
			集団・特設(注3)	個別一般	CS	C/P	国際機関	特別案件	民間技能者	その他			
北海道国際センター(札幌)	19クラス	1,333時間	104人	4人							38クラス	824時間	233人
北海道国際センター(帯広)	6クラス	395時間	43人								10クラス	150時間	78人
筑波国際センター	26クラス	994時間	219人			4人					47クラス	1,162時間	556人
東京国際研修センター	8クラス	430時間	53人			2人					102クラス	1,439時間	1,171人
八王子国際研修センター	18クラス	1,310時間	123人			4人					34クラス	646時間	390人
神奈川国際水産研修センター	6クラス	425時間	61人								8クラス	264時間	65人
名古屋国際研修センター	41クラス	1,710時間	274人			22人 (4)				1人	39クラス	1,283時間	304人
大阪国際センター	76クラス		520人								78クラス		440人
兵庫インターナショナルセンター	8クラス	309時間	67人								4クラス	54時間	47人
中国国際センター	13クラス	576時間	104人								20クラス	430時間	524人
九州国際センター	47クラス (2)	1,580時間	329人 (17)			9人					48クラス (1)	728時間	445人 (8)
沖縄国際センター	9クラス	1,063時間	32人			2人					34クラス	840時間	338人
四国支部	1クラス	60時間	8人										
合計	278クラス (2)	10,185時間	1,937人 (17)	4人 ()	人 ()	43人 (4)	人 ()	人 ()	人 ()	1人 ()	462クラス (1)	7,820時間	4,591人 (8)
			1,985人 (21人)										

() 内は平成8年度からの継続(内数)

(注1) 本表のクラス数、人数には、8年度からの継続および10年度への継続を含む。

(注2) 集中講習は、技術研修における日本語の必要性に鑑みて、正規の研修プログラムの一環として実施される。一般講習は、日常生活円滑化、日本理解の増進等を目的として、希望者を対象に実施される。

(注3) 個別枠による集団、一般特設参加研修員を含む。

(注4) 同一の研修員が2つ以上の一般講習クラスに参加した場合、すべて人数実績に含める。

4. 日本語研修受講実績(講習時間・形態別) (注1)

実施総時間数 (注2)	集 中 講 習									一般講習 (注4)	集中講習受講 集団・特設コース名		
	集団・特設 (注3)	個別一般	CS	C/P	国際機関	特別案件	民間技能者	その他	合計				
~25時間	756人 (891-ス)	1人		13人		人			770人	367クラス (3,459人)	獣医バイオ診断技術 水管理 森林研究 河川及びダム工学 地震学 地産工学 石炭鉱山保安 農業機械設計 農業機械化 稲作 火山学・火山砂防工学 荒廃林地復旧技術 農家生活水準向上女性指導者 森林造成指導者 職業訓練指導員(補講) 補装具製作技術(補講) 森林管理計画(補講) 充練路技術 上水道無収水量管理対策 中国産業公害防止技術 南ア中小企業診断 南ア電気工事関連技術 南米地域水質保全 石油化学工業における環境保安技術 産業系廃水・廃棄物処理対策 参加型地域社会開発の理論と実践 南ア中小企業育成政策 産業排ガス処理技術および省エネルギー技術排ガス 石炭火力発電公害防止 東欧大気汚染防止技術	コンクリート構造物耐久性向上技術 都市廃棄物対策 社会資本関連環境影響評価 都市上水道維持管理 作業環境改善技術 社会資本整備計画 都市緑化行政 緊急災害復旧システム インドシナ種子保健看護 出入国管理行政 アフリカ地域道路建設機械修理工術者養成 アフリカコンピュータ技術 小児科学 農業共同組合 農業機械管理 湖沼水質保全 循環器病対策 国際的財産権 OA化推進 配電システム管理 建設施工管理者 地方自治体行政実務(大洋州諸国) 傾斜地環境保全型農業 科学教育実技 マダガスカル中小企業振興 西アフリカ(仏語圏)諸国初等教育行政 南部アフリカ諸国中小企業育成 商学 プラントメンテナンス技術 採炭・選炭技術	フィリピン地域計画官のための森林経営 プラント用機械保全 鋼材の加工と加工特性 産業環境対策 自動制御 産業廃水処理技術 産業医学 乳児死亡率改善対策 小児解痲痺剤計画の理論と実際 生活排水対策 大気汚染モニタリング実習 魚類防疫・環境管理 設備診断技術 石炭資源開発・利用 農村近代化過程の健康障害対策セミナー 生産性向上技術 油圧とメカトロニクス パレスチナ支援初等中等教育 工場搬送システム 溶接技術 保全管理 トルコ共和国省エネルギー及びエネルギー管理 エネルギー管理 廃棄物処理実習 設備のリノベーション 非破壊検査技術 カリコム諸国特設観光振興セミナー 医薬品の効果判定セミナー 病院経営・財務管理

実施総時間数 (注2)	集中講習									一般講習 (注4)	集中講習受講 集団・特設コース名		
	集団・特設 (注3)	個別一般	CS	C/P	国際機関	特別案件	民間技能者	その他	合計				
26～50	607人 (747-3)	2人	2人	29人		56人			696人	66クラス (568人)	資源開発A 資源開発B 材料資源研究 海洋微生物海洋天然物資技術 天然林経営と住民参加による地域林業 野菜生産 水質管理 植物遺伝資源 物質工学研究 生命工学研究 法定計量 測量技術 産業技術研究 計測技術研究 野菜採種 稲研究 灌漑排水 米生産（仏語） 野菜栽培技術普及 農業機械評価試験 救急救助技術 結核対策ⅠⅡ（2クラス） 森林管理計画（2クラス） 建設機械整備（仏語） 漁獲物処理	養殖一般 水産食品品質保証 漁業協同組合 小型漁船の船体機関保守 火災予防技術 熱処理技術 物流近代化 ファインセラミックス応用技術 木質材料高度利用技術 デジタル伝送技術 メカトロニクス訓練 自動車整備技術 太陽光発電及び利用の技術システム 施設園芸技術 エレクトロニクスのための無機材料工学 熱帯農林における共生微生物の利用技術 地方自治体行政 農業生産のための遺伝子操作技術 都市排水 博物館技術 有害金属汚染対策 空調技術 医療放射線技術指導者 高分子材料工学 大気汚染対策	青果物流通 有機ファインケミカルズ 文化財修復整備技術 植物保護のための総合防除 輸出入食品検査技術 救済防災 貿易促進のための指導者 閉鎖性海域の環境管理技術 酸性雨のモニタリングと対策技術 食品微生物検査技術 食品におけるマイコトキシン検査技術 生活環境保全技術 荒廃林地復旧技術 乾燥地水資源の開発と利用 有用微生物研究と応用 廃棄物処理総合対策技術 下水道と浄化槽などによる生活排水処理対策 食品加工・保全技術 地域中核病院を核とした包括的高齢者ケア 消火技術 熱帯医学研究 森林土壌 パラオ国別特設サンゴ礁生態系・飼育技術 資源管理型漁業

実施総時間数 (注2)	集 中 講 習									一般講習 (注4)	集中講習受講 集団・特設コース名	
	集団・特設 (注3)	個別一般	CS	C/P	国際機関	特別案件	民間技能者	その他	合計			
51~75	189人 (26コース)	1人		15人					1人	206人	11クラス (73人)	<p>牛育種人工受精 受精卵移植技術 受精卵移植技術と家畜飼養管理 地方教育行政 双子生産 豚育種生産技術 飼料生産利用 小学校における理科実験教育 女性指導者のための食物栄養改善 補器具製作技術 結核対策細菌検査サービス セラミック窯炉及び焼成技術 バイオインダストリー 生産システム改善技術</p> <p>中小企業診断 省エネルギーリサイクルによる製鋼技術 沼技術Ⅱ デジタル無線通信技術 口腔顎顔面放射線診療 建設施工Ⅰ 上級微生物病研究 酵素工学 航海技術 通信線路技術指導者育成 海洋漁業生産管理技術</p>
76~100	71人 (11コース)	2人		12人			27人			112人	5クラス (27人)	<p>鶏育種生産技術 医療放射線実務 石炭転換利用技術 上級原虫病研究 食肉及び食肉加工品の保蔵技術 ハイテクロボット制御 表面改質技術Ⅱ 家禽疾病の診断技術 ワクチン品質管理技術 先進材料 感染症診断の技術と管理</p>
101~150	101人 (14コース)	2人		9人					15人	127人	5クラス (22人)	<p>臨床看護実務 職業訓練指導員(情報工学) 職業訓練指導員(建築工学) 職業訓練指導員(電子工学Ⅱ) 職業訓練指導員(産業機械工学) 職業訓練指導員(生産機械工学) 職業訓練指導員(造形工学) 高品位調物技術Ⅱ 金属加工高品質化技術Ⅱ 陶磁器開発・活用技術Ⅱ 地域保健指導者 熱帯農林資源の有効利用 植物検疫(ミバエ類殺虫技術) 公衆衛生・環境汚染分析技術者</p>
151~200	29人 (3コース)									29人		<p>船舶安全海洋汚染防止 サトウキビ研究 臨床看護実務</p>

実施総時間数 (注2)	集 中 講 習									一般講習 (注4)	集中講習受講 集団・特設コース名		
	集団・特設 (注3)	個別一般	CS	C/P	国際機関	特別案件	民間技能者	その他	合計				
201~250				1人						1人			
251~300	7人 (1コース)			2人						9人	専門看護		
301~		1人		2人						3人			

(注1) 本表の実績人数には、8年度からの継続は含まないが、10年度への継続は含む。

(注2) 10年度へ継続したものについては、合計時間数(9年度内時間数+10年度時間数)で分類。

(注3) 個別枠による集団、一般特設参加研修員を含む。

(注4) 同一の研修員が2つ以上の一般講習クラスに参加した場合、すべて人員実績に含める。

5. 日本語集中講習実施状況(実施機関別)

(1) 北海道国際センター(札幌)

クラス番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	9年度内実施時間数	到達目標レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修員数	うち一般講習参加人数	備考
1	集団	牛育種人工受精	セネガル 他8カ国	97/5/26~97/6/13	72.5時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用 (ロ-マ字版)1課~15課	9人		
2	個別	免疫ウイルス学	ザンビア	97/6/2~97/6/20	67.5時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用 (ロ-マ字版)1課~15課	1人		
3	集団	資源開発A	中国 他9カ国	97/7/28~97/8/8	50.時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用 (ロ-マ字版)1課~10課	10人		
4	集団	資源開発B	メキシコ 他9カ国	97/7/28~97/8/8	50.時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用 (ロ-マ字版)1課~10課	10人		
5	集団	材料資源研究	イラン 他4カ国	97/8/18~97/8/29	50.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用 (ロ-マ字版)1課~13課	5人		
6	集団	受精卵移植技術	インドネシア 他5カ国	97/8/18~97/9/5	75.時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用 (ロ-マ字版)1課~15課	6人		
7	集団	受精卵移植技術と家畜飼養管理	インドネシア	97/8/18~97/9/5	75.時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用 (ロ-マ字版)1課~15課	2人		
8	集団	臨床看護実務	ガーナ 他4カ国	97/8/18~97/9/26	140.時間	3	技術研修のための日本語100時間習得用 (ロ-マ字版)1課~17課	5人	5人	
9	集団	鶏育種生産技術	アルジェリア 他7カ国	97/8/25~97/9/19	95.時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用 (ロ-マ字版)1課~15課	9人		
10	個別	デジタル制御	タイ	97/9/1~97/9/26	90.時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用 (ロ-マ字版)1課~15課	1人		
11	個別	ウイルス学	ザンビア	97/9/1~97/9/26	90.時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用 (ロ-マ字版)1課~15課	1人		
12	集団	医療放射線	アルジェリア 他4カ国	97/9/2~97/9/26	85.時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用 (ロ-マ字版)1課~15課	5人	3人	
13	集団	地方教育行政	ケニア 他8カ国	97/9/16~97/10/3	65.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用 (ロ-マ字版)1課~12課	12人		
14	集団	石炭転換利用技術	中国 他4カ国	97/9/16~97/10/9	85.時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用 (ロ-マ字版)1課~15課	5人	4人	
15	集団	海洋微生物海洋天然物資利用技術	インドネシア 他3カ国	97/10/13~97/10/24	50.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用 (ロ-マ字版)1課~13課	4人		

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	9年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
16	個別	病理学	モンゴル	97/10/13~97/10/23	45.時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用 (ロ-マ字版)1課~13課	1人		
17	集団	双子生産	アルゼンチン 他6カ国	98/1/12~98/1/30	67.5時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用 (ロ-マ字版)1課~13課	8人		
18	集団	豚育種生産技術	中国 他5カ国	98/1/19~98/2/6	72.5時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用 (ロ-マ字版)1課~15課	6人		
19	集団	飼料生産利用	メキシコ 他7カ国	98/3/30~98/4/17	7.5時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用 (ロ-マ字版)1課~14課	8人		
20										

(2) 北海道国際センター(帯広)

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	9年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	特設	畑作物の種苗生産	ブラジル 他5カ国	97/4/14~97/4/18	25.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1~3課	6人	6人	
2	特設	天然林経営と住民参加による地域林業	ガーナ 他5カ国	97/8/25~97/9/4	45.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1~6課	6人	なし	
3	特設	小学校における理科実験教育	バングラデッシュ 他3カ国	97/9/1~97/9/19	70.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1~10課	8人	なし	
4	特設	上級原虫病研究	カンボディア 他9カ国	97/10/20~97/11/14	95.時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1~15課	10人	10人	
5	特設	女性指導者のための食物栄養改善	カンボディア 他8カ国	97/11/25~97/12/12	70.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1~10課	9人	なし	
6	特設	食肉及び食肉加工品の保蔵技術	アルゼンチン 他3カ国	98/1/20~98/2/13	90.時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1~13課	4人	4人	
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										

(3) 筑波国際センター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	9年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	野菜生産	インド 他11カ国	97/3/5~97/4/11	17.5時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~10課	12人	12人	海外造船協力センターで実施
2	C/P	水質管理	韓国のみ	97/4/1~97/5/2	110.時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(カナ版) 1課~15課 第2分冊16課~22課	2人	2人	
3	集団	植物遺伝資源	コスタリカ 他4カ国	97/5/13~97/6/6	50.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~10課	6人	6人	
4	集団	物質工学研究	エジプト 他7カ国	97/5/19~97/5/30	50.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~10課	8人	8人	
5	集団	獣医バイオ診断技術	インドネシア 他5カ国	97/5/19~97/5/23	25.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~6課	7人	7人	
6	集団	生命工学研究	フィリピン 他5カ国	97/5/26~97/6/6	50.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~10課	5人	5人	
7	集団	水管理	中国 他13カ国	97/6/2~97/6/16	25.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~6課	14人	13人	
8	C/P	細菌学	タイ 他1カ国	97/7/22~97/8/1	36.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~10課	2人	人	
9	集団	法定計量	シリア 他6カ国	97/8/4~97/8/15	50.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~10課	7人	7人	
10	集団	測量技術	P. N. G 他9カ国	97/8/11~97/8/22	50.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~10課	10人	10人	
11	集団	森林研究	タイ 他3カ国	97/8/25~97/8/29	25.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~6課	5人	2人	
12	集団	河川及びダム工学	ベネズエラ 他10カ国	97/8/25~97/8/29	25.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~6課	12人	4人	
13	集団	産業技術研究	タイ 他2カ国	97/9/1~97/9/12	50.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~10課	5人	4人	
14	集団	地震学	トンガ 他11カ国	97/9/2~97/9/5	25.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~6課	12人	12人	
15	集団	地震工学	カザフスタン 他8カ国	97/9/2~97/9/5	25.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~6課	9人	9人	

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	9年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
16	集団	石炭鉱山保安	モンゴル 他8カ国	97/9/16~97/9/19	20.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~5課	9人	人	
17	集団	測量技術研究	エジプト 他2カ国	97/10/13~97/10/24	50.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~10課	4人	2人	
18	集団	農業機械設計	エジプト 他10カ国	98/4/7~98/6/38	25.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~6課	11人	11人	
19	集団	野菜採種	ケニア 他8カ国	98/2/16~98/2/20	50.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用 (ローマ字)、(対版)1課~10課	9人	9人	
20	集団	稲研究	ミャンマー 他5カ国	98/2/17~98/3/16	50.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~10課	6人	6人	
21	集団	灌漑排水	セネガル 他16カ国	98/2/23~98/3/20	50.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~10課	17人	17人	
22	集団	農業機械化	メキシコ 他12カ国	98/3/2~98/3/13	25.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~6課	13人	13人	
23	集団	米生産(仏語)	象牙海岸 他4カ国	98/3/5~98/3/30	50.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~10課	6人	6人	
24	集団	稲作	ブータン 他10カ国	98/3/6~98/3/13	25.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~6課	11人	11人	
25	集団	野菜栽培技術普及	レソト 他11カ国	98/3/4~98/4/17	30.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~10課	12人	12人	
26	集団	農業機械評価試験	フィリピン 他8カ国	98/3/30~98/4/10	5.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ローマ字) 1課~8課	9人	人	
27										
28										
29										
30										

(5) 八王子国際研修センター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	9年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研 修員数	内一般講習 参加人数	備 考
1	集団	職業訓練指導員コース A *クラスは集団6コースを再編成	タンザニア 他7カ国	97/4/14~97/5/16	125.時間	2	技術研修のための日本語初級1(ローマ字版) 1課~15課	8人	8人	継続一般コースは5/28~10/13 12名×4クラスで38時間開設 「新日本語の基礎」第1分冊抜粋
2	集団	職業訓練指導員コース B *クラスは集団6コースを再編成	エトピア 他7カ国	97/4/14~97/5/16	125.時間	2	技術研修のための日本語初級1(ローマ字版) 1課~15課	8人	8人	同上
3	集団	職業訓練指導員コース C *クラスは集団6コースを再編成	ウガンダ 他8カ国	97/4/14~97/5/16	125.時間	2	技術研修のための日本語初級1(ローマ字版) 1課~15課	9人	8人	同上
4	集団	職業訓練指導員コース D *クラスは集団6コースを再編成	ウガンダ 他7カ国	97/4/14~97/5/16	125.時間	2	技術研修のための日本語初級1(ローマ字版) 1課~15課	8人	8人	同上
5	集団	職業訓練指導員コース E *クラスは集団6コースを再編成	タイ 他7カ国	97/4/14~97/5/16	125.時間	2	技術研修のための日本語初級1(ローマ字版) 1課~15課	8人	8人	同上
6	集団	職業訓練指導員コース F *クラスは集団6コースを再編成	フィジー 他7カ国	97/4/14~97/5/16	125.時間	2	技術研修のための日本語初級1(ローマ字版) 1課~15課	8人	8人	同上
7	集団	職業訓練指導員コース(補講)	ケニア (1人)	1997/4/18	2.5時間	1	技術研修のための日本語初級1(ローマ字版) 1課から適宜抜粋	1人		来日遅延者対象 途中から上記先行クラスに合流
8	集団	結核対策コースII A	エジプト 他10カ国	97/6/23~97/7/4	50.時間	1	技術研修のための日本語初級1(ローマ字版) 1課~12課	11人		コースを2クラスに再編 一般講習開設せず *中学校訪問交流会(11人2時間)
9	集団	結核対策コースII B	中国 他11カ国	97/6/23~97/7/4	50.時間	1	技術研修のための日本語初級1(ローマ字版) 1課~12課	12人		同上 *小学校訪問交流会(12人2時間)
10	集団	補装具製作技術コース	ラオス 他5カ国	97/7/28~97/8/15	75.時間	2	技術研修のための日本語初級1(ローマ字版) 1課~10課	6人		一般講習開設せず
11	集団	補装具製作技術コース(補講)	チリ	97/8/4~97/8/8	12.5時間	2	技術研修のための日本語初級1(ローマ字版) 1課から適宜抜粋	1人		来日遅延者対象 途中から上記先行クラスに合流
12	集団	森林管理計画コース A	ボリビア 他8カ国	97/8/18~97/8/29	50.時間	1	技術研修のための日本語初級1(ローマ字版) 1課~10課	9人		コースを2クラスに編成 一般講習開設せず *小学校訪問交流会(9人4時間)
13	集団	森林管理計画コース B	フィリピン 他9カ国	97/8/19~97/8/30	50.時間	1	技術研修のための日本語初級1(ローマ字版) 1課~10課	10人		同上 *中学校訪問交流会(9人4時間)
14	集団	森林管理計画コース(補講)	ベニン	97/8/25~97/8/25	2.5時間	1	技術研修のための日本語初級1(ローマ字版) 1課から適宜抜粋	1人		来日遅延者対象 途中から上記先行クラスに合流
15	集団	ハイテクロボット制御コース	チリ 他5カ国	97/8/25~97/9/19	100.時間	2	技術研修のための日本語初級1(ローマ字版) 1課~13課	6人		一般講習開設せず

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	9年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研 修員数	内一般講習 参加人数	備 考
16	一般特設	建設機械整備コース(仏語圏)	ベニン 他10カ国	97/9/22~97/10/3	50.時間	1	技術研修のための日本語初級1(ローマ字版) 1課~8課	11人		一般講習開設せず *小学校訪問交流会(11人4時間)
17	一般特設	結核対策細菌検査サービスコース	ベニン 他7カ国	97/10/6~97/10/24	75.時間	2	技術研修のための日本語初級1(ローマ字版) 1課~13課	6人		一般講習開設せず *小学校訪問交流会(6人2時間)
18	C/P	ウガンダ/ナカワ職業訓練校	ウガンダ	97/9/29~97/10/9	42.5時間	1	「日本語」(JICE八王子支所一般講習用テキスト) 3課~10課	4人		一般講習開設せず

(6) 神奈川国際水産研修センター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	9年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	漁獲物処理	チリ 他7カ国	97/5/12~97/5/22	45.時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	8人	8人	
2	集団	養殖一般	バングラデシュ 他7カ国	97/5/27~97/6/6	30.時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	8人	8人	
3	集団	水産食品品質保証	アルゼンチン 他6カ国	97/9/5~97/9/19	50.時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	8人	8人	
4	集団	漁業協同組合	ブラジル 他7カ国	97/9/5~97/9/19	50.時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	7人	7人	
5	集団	小型漁船の船体機関保守	フィジ 他9カ国	98/1/23~98/2/5	50.時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	10人	10人	
6	集団	船舶安全海洋汚染防止	アルゼンチン 他16カ国	97/4/1~98/3/31	200.時間	3	第一分冊漢字かな版	20人	20人	海外造船協力センター
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										

(7) 名古屋国際研修センター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	9年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	個別	インドネシア国高等教育開発	インドネシア	97/3/31~97/4/11	45.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~7課、12~13課	4人		
2	特設	溶接技術Ⅱ	バングラデッシュ 他9ヶ国	97/4/14~97/5/2	70.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~10課、12~13課	10人	6人	
3	集団	熱処理技術	ブラジル 他6ヶ国	97/4/21~97/4/30	32.5時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~7課	8人	5人	
4	集団	物流近代化	アルメニア 他9ヶ国	97/4/21~97/5/2	41.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~7課、9課	10人	7人	
5	特設	陶磁器開発・活用技術Ⅱ	バングラデッシュ 他7ヶ国	97/4/21~97/5/30	120.時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~15課	8人	4人	
6	個別	ブラジルセラミック粉体の特性と評価とその解析	ブラジル	97/5/6~97/5/8	15.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~4課	1人		
7	集団	バイオインダストリー	アルゼンチン 他9ヶ国	97/5/13~97/5/28	52.5時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~7課、9課、10課、12課	10人	10人	
8	特設	産業排ガス処理技術および省エネルギー技術	中国 他8ヶ国	97/5/19~97/5/22	20.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~5課	9人	8人	
9	集団	ファインセラミックス応用技術	アルゼンチン 他6ヶ国	97/5/19~97/5/29	40.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~7課、9~10課	9人	9人	
10	特設	デジタル無線通信技術	カンボジア 他6ヶ国	97/5/19~97/6/4	60.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~7課、9~10課、12課	7人	7人	
11	集団	生産システム改善技術	チリ 他4ヶ国	97/5/19~97/6/6	67.5時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~7課、9~10課、12~13課	5人	4人	
12	集団	表面改質技術Ⅱ	エクアドル 他4ヶ国	97/5/19~97/6/11	82.5時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~7課、9~15課	5人	5人	
13	特設	石炭火力発電公害防止	ブラジル 他4ヶ国	97/6/9~97/6/13	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課	5人	4人	
14	集団	木質材料高度利用技術	ブータン 他7ヶ国	97/8/18~97/8/29	44.5時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~7課、9~10課	8人	8人	
15	個別	タンザニア母子保健プロジェクト	タンザニア	97/8/25~97/9/5	47.5時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課、10課、12課	2人		

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	9年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
16	集団	デジタル伝送技術	バングラデッシュ 他12ヶ国	1997/9/1~97/9/12	50.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~7課、9~10課、12課	13人	10人	
17	集団	中小企業診断	ボリビア 他12ヶ国	97/9/8~97/9/25	60.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~7課、9課、10課、12課	13人	8人	
18	集団	高品位鋳物技術Ⅱ	ブラジル 他5ヶ国	97/9/8~97/10/14	112.時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~15課	6人	6人	
19	特設	東欧大気汚染防止技術	ブルガリア 他3ヶ国	97/9/16~97/9/19	20.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~5課	9人	9人	
20	集団	金属加工高品質化技術Ⅱ	ブラジル 他6ヶ国	97/9/16~97/10/20	102.時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~15課	7人	7人	
21	集団	火災予防技術	中国 他6ヶ国	97/9/22~97/9/30	30.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~3課、5~6課	8人	7人	
22	集団	セラミック窯炉及び焼成技術	バングラデッシュ 他6ヶ国	97/9/22~97/10/15	75.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~15課	8人	4人	
23	個別	ラオス森林経営・管理	ラオス	97/9/25~97/10/6	32.5時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~7課	2人		
24	個別	ボリビア上水道計画および地下水開発	ボリビア	97/9/29~97/9/30	8.5時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課、2課、4課	1人		
25	特設	上水道無取水量管理対策	エジプト 他8ヶ国	97/10/27~97/10/31	22.5時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課	9人	9人	
26	特設	中国産業公害防止技術	中国	97/11/4~97/11/7	20.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~5課	10人	5人	
27	特設	省エネルギー技術による製鋼技術	中国 他5ヶ国	97/11/4~97/11/25	66.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~7課、9~10課、12課	7人	6人	
28	個別	タイ王国作業療法と障害	タイ	97/11/13~97/12/1	49.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~7課、10課、12~13課	1人		
29	個別	タンザニア母子保健プロジェクト	タンザニア	97/12/5~97/12/12	27.5時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課、9~10課	1人		
30	特設	南ア中小企業診断	南アフリカ	97/11/12~97/11/13	10.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~2課、4課	8人	7人	

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	9年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
31	特設	南ア電気工事関連技術	南アフリカ	97/1/12~97/1/16	20.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~5課	8人	7人	
32	集団	光線路技術	ボリビア 他12ヶ国	97/1/12~97/1/16	20.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~5課	14人	14人	
33	特設	南米地域水質保全	ボリビア 他5ヶ国	98/1/16~98/1/23	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課	13人	9人	
34	特設	石油化学工業における環境保安技術	アルゼンチン 他13ヶ国	98/1/16~98/1/23	24.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課	14人	10人	
35	個別	繊維製品品質向上計画	スリランカ	98/1/19~98/1/23	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 6課、7課、9課~10課、12課、14課	1人		
36	特設	産業系廃水・廃棄物処理対策	ブラジル 他9ヶ国	98/1/26~98/1/28	15.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~4課	10人		
37	特設	参加型地域社会開発の理論と実践	ブラジル 他8ヶ国	98/2/2~98/2/6	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課	13人	12人	
38	特設	南ア中小企業育成政策	南アフリカ	98/3/2~98/3/6	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~5課	10人	10人	
39	個別	医療機器保守管理	インド	98/3/10~98/3/13	20.時間	3	Simple Conversation	1人		
40	個別	ルーマニアロボット工学	ルーマニア	98/3/16~98/4/3	42.5時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~10課、12課~15課	1人		
41	個別	インドネシア国高等教育開発	インドネシア	98/3/31~98/4/10	5.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課、10課、12課	8人		
42										
43										
44										
45										

(8) 大阪国際センター

受入形態 種別	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	9年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキストと 使用部分(頁～頁)	受講研修 員数	予-修習 参加人数	備 考 (所管)
1 個 CP	湖沼富栄養化解析	中国	4/1 ~ 4/4	20.00	2	技術研修のための日本語 100H習得用 漢字かな版 12課 ~ 14課	1	-	平成8年度研修分 筑波
2 個 CP	雑草防除	ブラジル	4/1 ~ 5/2	115.00	5	技術研修のための日本語 2~4、職業技術分野 22課 ~ 9課	1	-	平成8年度研修分 筑波
3 個 CP	環境教育	中国	~ 4/11	45.00	5	2~4 ~ 4課	1	-	TIC
4 個 一般	自動制御技術	チュニジア	~ 4/4	43.50	5	~ 4課	1	-	八王子
5 個 CP	ICPと原子吸光による測定分析技術	中国	~ 4/4	20.00	3	3 ~ 32課	1	-	筑波
6 個 CP	臨床医学教育	中国	4/1 ~ 5/2	113.50	8	技術研修のための日本語 6、保健医療分野 抜粋	1	-	平成8年度研修分 4/9健康診断 TIC
7 個 CP	貝類養殖	エクアドル	4/1 ~ 5/2	113.50	2	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 2課 ~ 15課	1	-	平成8年度研修分 4/9健康 診断(クラス最長時間115 分) 神奈川
8 個 CP	内分泌学	ブルガリア	~ 4/4	20.00	1	~ 5課	1	-	大阪
9 個 特案	日墨交流計画	メキシコ	4/7 ~ 5/2	93.50	2	1課 ~ 15課	1	-	4/7より導入、4/11健康診 断 大阪
10 個 特案	日墨交流計画	メキシコ(10)	4/7 ~ 5/2	93.50	3	技術研修のための日本語 2 16課 ~ 30課	10	-	4/10健康診断 大阪
11 個 特案	日墨交流計画	メキシコ(8)	4/7 ~ 5/2	93.50	2	技術研修のための日本語 2 16課 ~ 30課	8	-	4/10健康診断 大阪
12 個 特案	日墨交流計画	メキシコ(9)	4/7 ~ 5/2	93.50	3	技術研修のための日本語 2 16課 ~ 30課	9	-	4/11健康診断 大阪
13 個 一般	経済/日本研究	グイエトナム	4/7 ~ 3/26	1158.00	9	技術研修のための日本語 1~7 抜粋	1	-	4/9健康診断、12/10・11・ 16研修 大阪
14 個 CP	外科	ニジェール(2)	6/27	287.00	3	1~3、保健医療分野	2	-	4/9健康診断、5/28外国人 登録 TIC
15 集団	酵素工学	ブルンジ、中国、イラン、タイ	4/14 ~ 5/2	68.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 10課	5	5	4/22外国人登録、4/23健 康診断 大阪
16 個 CP	動物医薬品品質管理	シリア	4/28 ~ 5/30	114.00	2	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 14課	1	-	5/7健康診断(クラス最長時 間は115時間) 八王子
17 個 CP	根圏学	ケニア	~ 5/9	39.00	1	~ 6課	1	-	5/7健康診断 四国
18 一般特設	メカトロニクス訓練	ブラジル、チリ、中国、エクアドル、インドネシア、ブラジル、タンザニア、タイ	~ 5/2	39.00	1	~ 6課	8	5	5/1外国人登録 大阪
19 集団	農業共同組合Ⅱ	コロンビア	~ 5/2	19.00	1	~ 4課	1	-	4/28来日遅れのため、11時よ り出席 筑波
20 集団	農業機械管理	パナマ、インドネシア、ケニア、バングラデシュ(2)、エジプト、インドネシア、ケニア(10)、パキスタン、バ ングラデシュ、スリランカ、スリランカ、スリランカ、タンザニア、ザンビア	5/6 ~ 5/9	20.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 3課	12	9	大阪
21 集団	国際的財産権	中国、オーストラリア、インドネシア、ケニア、メキシコ、フィリピン、タイ、ト ンゴ、トルコ、グイエトナム	5/12 ~ 5/16	25.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 4課	11	7	大阪
22 個 CP	救急搬送	マレーシア	5/12 ~ 5/23	50.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 10課	1	-	TIC
23 個 CP	救急看護	マレーシア	~ 5/16	49.00	1	~ 4課	1	-	5/14健康診断 TIC
24 一般特設	社会資本関連環境影響評価	キューバ、グアテマラ、エチオピア、インドネシア、マレーシア、パキスタン、フィリ ピン(2)、スリランカ、タイ、トルコ	~ 5/16	25.00	1	~ 4課	10	4	大阪
25 個 特案	マレーシア 東方政策	マレーシア(9)	5/14 ~ 5/23	38.50	-	プリント教材	9	-	5/15健康診断 TIC
26 個 特案	マレーシア 東方政策	マレーシア(9)	5/14 ~ 5/23	38.50	-	プリント教材	9	-	5/15健康診断 TIC
27 個 特案	マレーシア 東方政策	マレーシア(9)	5/14 ~ 5/23	38.50	-	プリント教材	9	-	5/16健康診断 TIC
28 個 特案	マレーシア 東方政策	マレーシア(10)	5/14 ~ 5/23	38.50	-	プリント教材	10	-	5/16健康診断 TIC
29 個 特案	マレーシア 東方政策	マレーシア(9)	5/14 ~ 5/23	38.50	-	プリント教材	9	-	5/22健康診断 TIC
30 個 CP	循環器内科	グイエトナム	5/19 ~ 6/13	100.00	2	技術研修のための日本語 1~2漢字かな版 1課 ~ 16課	1	1	TIC
31 集団	高分子材料工学	中国、コスタリカ、マレーシア、タイ、ウルグワイ、ブラジル	~ 5/29	44.00	1	100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 10課	6	2	5/22外国人登録 大阪
32 一般特設	有害金属汚染対策	ブラジル、エジプト、インドネシア、フィリピン、タイ、グイエトナム	5/19 ~ 5/30	50.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 10課	6	1	大阪
33 個 CP	感染症HIV/AIDS	ケニア	~ 5/23	25.00	1	~ 3課	1	-	大阪
34 個 CP	鑄造技術向上計画(木型)	スリランカ	5/26 ~ 6/13	75.00	2	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 15課	1	-	三松 三松 三松
35 個 CP	鑄造技術向上計画(造型)	スリランカ	~ 5/30	75.00	2	~ 4課	1	-	大阪
36 一般特設	都市上水道維持管理	中国、グアテマラ、インドネシア、ケニア、ペルー、スリランカ、タンザニア、 タイ、トルコ、グイエトナム	~ 5/30	25.00	1	~ 4課	10	5	大阪
37 個 CP	環境工学	ケニア	6/9 ~ 6/13	25.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 4課	1	-	大阪
38 集団	航海技術	インドネシア、フィリピン(2)、グイエトナム、エジプト、タンザニア、モロッコ ②、マラウイ、セント・クリストファー・ネイビス	6/30 ~ 6/30	73.50	2	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 14課	10	-	7/9健康診断 兵庫
39 集団	ワクチン品質管理技術	中国、インドネシア(2)、フィリピン、セネガル、ザンビア	7/22 ~ 8/15	93.50	2	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 14課	6	6	8/7健康診断 大阪
40 個 CP	草地改良技術	中国	8/1	45.00	1	100H習得用 漢字かな版 1課 ~ 8課	1	-	三松
41 個 CP	応用機械力学	ケニア	7/28 ~ 8/22	98.50	2	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 16課	1	-	8/7健康診断 中国

受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	9年度内 実施時間数	実施日数 レベル	使用テキストと 使用部分(課~課)	受講回数 人数	35-C 参加人数	備考 (所管)
27 編 CP	養殖飼料	ブルセンティン	8/4 ~ 8/22	73.50	2	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 14課	1	-	8/7健康診断 東北
一般特設	農業生産のための遺伝子操作技術	ブルセンティン、ボリビア、チリ、インドネシア、パキスタン、ペルー、ウルグアイ	~ 8/15	47.00	1	~ 10課	7	5	8/7健康診断、8/14外国人登録 大阪
28 一般特設	作業環境改善技術	ブラジル、中国、フィジー、インドネシア、クニア、マレーシア、フィリピン、タイ、ヴェトナム	8/11 ~ 8/15	25.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 4課	9	-	大阪
29 集団	OA化推進	バングラデシュ、中国、エジプト、インド、マラウイ、マレーシア、パキスタン、フィリピン、スリ・ランカ	8/11 ~ 8/15	25.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 4課	10	8	大阪
30 一般特設	都市廃棄物対策	ボリビア、チリ、中国、ジョージア、カザフスタン	8/11 ~ 8/15	23.50	1	技術研修のための日本語 100H習得用 漢字かな版 1課 ~ 4課	6	4	8/13外国人登録 大阪
編 CP	水稲耕作機械化	中国		25.00	1		1	-	茨城
31 集団	空調技術	ロシア、パプアニューギニア、ペルー、セイシエル、タイ、トルコ、ヴェトナム	8/11 ~ 8/21	43.50	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 6課	7	4	8/19外国人登録 大阪
32 集団	建設施工Ⅱ	カンボジア、フィリピン、スリ・ランカ、タイ、エジプト、ケニア、スワジランド、ペルー、ウルグアイ、パプアニューギニア、タンザニア	8/11 ~ 8/22	51.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 9課	11	8	8/19午後海外追加配置、8/20健康診断 大阪
33 一般特設	博物館技術	カンボジア、カメルーン、グアテマラ、インドネシア、ウクライナ、アラビア、モザンビーク、シリア	8/11 ~ 8/22	48.50	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 9課	7	5	大阪
34 一般特設	博物館技術	ミャンマー	8/11 ~ 8/22	48.50	5	技術研修のための日本語 6 抜粋 1課 ~ 12課	1	-	大阪
35 集団	有機ファインケミカルズ	バングラデシュ、ブラジル、中国、イラン、フィリピン	8/18 ~ 8/29	47.50	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 10課	5	-	8/26外国人登録、8/27健康診断 大阪
36 集団	有機ファインケミカルズ	タイ	8/18 ~ 8/29	47.50	9	技術研修のための日本語 6 1課 ~ 6課	1	-	大阪
37 一般特設	社会資本整備計画	バングラデシュ、ブルキナ、中国、ヴェトナム、パキスタン、南アフリカ、スリ・ランカ、タイ、トリニダード・トバゴ	8/25 ~ 8/29	25.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 4課	9	4	大阪
38 集団	循環器病対策	ブルセンティン、ブラジル、エジプト、ガーナ、マラウイ、ニカラガ、パレスチナ、セネガル、タイ、ウルグアイ	8/25 ~ 8/29	24.75	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 4課	10	10	8/25受入先との打合せ 大阪
39 集団	配電システム管理	ブルバニア、バングラデシュ、ガーナ、ハラゴアイ、ペルー、タンザニア、チュニジア	9/1 ~ 9/5	25.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 3課	7	-	大阪
40 一般特設	都市緑化行政	中国、ドミニカ共和国、インド、マレーシア、モロッコ、ウクライナ、アラビア	9/1 ~ 9/5	25.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 3課	6	4	大阪
41 一般特設	都市排水	バングラデシュ、グアテマラ、インドネシア、パナマ、フィリピン、スリ・ランカ、タイ	9/1 ~ 9/12	47.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 6課	7	-	9/4健康診断、9/10外国人登録 大阪
42 一般特設	家禽疾病の診断技術	ブルセンティン、バングラデシュ、ブラジル、中国、キルギス、スリ・ランカ	9/1 ~ 9/26	87.00	2	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 15課	6	5	9/4健康診断、9/11外国人登録 大阪
43 集団	建設施工管理者	コートジボワール、エジプト、ギニア、ラオス、ニカラガ、ハラゴアイ、ペルー、フィリピン、カメルーン、スリ・ランカ、ジンバブエ	9/8 ~ 9/12	25.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 4課	12	4	大阪
44 一般特設	熱帯農林における共生微生物の利用技術	バングラデシュ、グアテマラ、インドネシア、マレーシア、ハラゴアイ、フィリピン、タイ	9/8 ~ 9/19	45.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 6課	7	4	大阪
45 集団	青果物流通	ボリビア、ブラジル、コロンビア、レバノン、マレーシア、フィリピン、シリア、チュニジア	9/8 ~ 9/19	45.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 9課	8	3	大阪
46 集団	大気汚染対策	ブラジル、チリ、中国、コロンビア、エジプト、マレーシア、メキシコ、パキスタン、タイ、トルコ	9/8 ~ 9/19	44.75	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 10課	10	5	9/9外国人登録 大阪
47 集団	医療放射線技術指導者	フィジー、ラオス、タイ、サモア	9/8 ~ 9/19	43.50	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 6課	5	4	9/17外国人登録 大阪
48 集団	医療放射線技術指導者	エルサルバドル、ペルー	9/8 ~ 9/19	43.50	2	技術研修のための日本語 100H習得用 かな字版 1課 ~ 15課	2	2	9/17外国人登録(クラス最長時間は145時間) 大阪
一般特設	エレクトロニクスのための無機材料工学	エジプト		43.50	2		1	1	9/9外国人登録 大阪
49 編 CP	品質管理試験	チリ	9/8 ~ 9/30	75.00	2	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 15課	1	-	茨城
一般特設	口腔顎顔面放射線診療	中国、エジプト、スリ・ランカ、タイ、ザンビア	~ 9/26	63.50	1	~ 12課	5	4	9/11健康診断 大阪
50 集団	上級微生物病研究	キルギス、タイ、トルコ	9/8 ~ 10/3	66.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 12課	4	4	9/11健康診断(クラス最長時間は67.50時間) 大阪
一般特設	エレクトロニクスのための無機材料工学	バングラデシュ、タイ、インドネシア、イラン	~ 9/19	43.50	1	~ 9課	4	2	9/9外国人登録 大阪
51 一般特設	自動車整備技術Ⅱ	カメルーン、エチオピア、ラオス、マラウイ、モーリシャス、セネガル、タンザニア、ウガンダ、ザンビア、ジンバブエ	9/16 ~ 9/26	39.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 6課	10	7	9/24健康診断 大阪
52 一般特設	太陽光発電及び利用の技術システム	マレーシア、ミクロネシア、パプアニューギニア、ソロモン群島、トウワル	9/22 ~ 10/3	42.50	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 10課	5	3	9/26外国人登録、10/1健康診断 大阪
一般特設	施設園芸技術	エジプト、ケニア、マレーシア、ハラゴアイ、ペルー、セネガル、バングラデシュ		42.50	1		7	5	大阪
53 編 CP	インドネシア民間技能者	インドネシア(ア)	9/22 ~ 10/24	113.50	2	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 15課	7	-	10/2健康診断 大阪
54 編 CP	インドネシア民間技能者	インドネシア(ロ)	9/22 ~ 10/24	113.50	2	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 15課	8	-	大阪
55 編 一般	和紙製造	ブータン(ロ)	9/29 ~ 11/7	138.50	2	技術研修のための日本語 1~2 漢字かな版 1課 ~ 26課	2	-	10/2健康診断(クラス最長時間は140時間) 中国
個別特設	小児科学	メキシコ	~ 10/3	25.00	1	100H習得用 ローマ字版 ~ 4課	1	-	大阪
56 編 CP	適正品種導入技術	中国	9/29 ~ 10/17	70.00	2	技術研修のための日本語 1~2(抜粋) 1課 ~ 24課	1	-	二本松
編 CP	利用調整技術	中国(ロ)		70.00	2		2	-	二本松
57 編 一般	船舶機関	トリニダード・トバゴ	10/6 ~ 10/17	45.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 9課	1	-	神奈川
58 編 CP	電気機械	ケニア	10/13 ~ 11/7	94.00	2	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 15課	1	-	10/17健康診断(クラス最長時間は95時間) 中国
一般特設	緊急災害復旧システム	チリ、中国、コスタリカ、エジプト、エルサルバドル、ジョージア、タンザニア、ヴェネズエラ	~ 10/17	25.00	1	~ 4課	8	6	大阪

受入形態 №	※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	9年度内 実施時間数	開催日数 レベル	使用テキストと 使用部分(課~課)	受講料 円	JSA-CCM 参加人数	備考 (所要)
59	個 CP	Tool & Die and Mold Making	フィリピン	10/20 ~ 11/21	118.50	2	技術研修のための日本語 1~2(抜粋) 1課 ~ 15課	1	-	10/29健康診断(クラス毎 長時間は120分間)
	個 CP	無収水量管理	タイ	~ 11/10	73.50	2	100H習得用 ローマ字版 ~ 13課	1	-	名古屋
	個 CP	施工管理	パラグアイ(2)	~ 10/31	50.00	1	~ 10課	2	-	筑波
	個 CP	ウィルス学	フィリピン		48.50	1		1	1	大阪
	個 CP	植物改良のためのバイオ技術	タイ	~ 10/24	25.00	1	~ 4課	1	-	大阪
60	個 CP	牧畜	中国	11/4 ~ 11/14	45.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 漢字かな版 1課 ~ 10課	1	-	二本松
61	個 CP	無収水量管理	タイ	11/17 ~ 12/5	70.00	2	技術研修のための日本語 1~2 ローマ字版 14課 ~ 26課	1	-	名古屋
62	個別特設	アフリカ地域道路建設機械修理技術者養成	エチオピア(2)、マダガスカル、モザンビーク(2)、タンザニア(2)、ウガンダ、ザンビア(2)、ジンバブエ(2)	1/12 ~ 1/16	20.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 3課	13	-	大阪
63	集団	湖沼水質保全	ブラジル、中国、インド、チリ、パラグアイ、ペルー、スリランカ(2)、ウガンダ、ヴェネズエラ、ジンバブエ	1/12 ~ 1/16	20.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 4課	11	-	大阪
64	一般特設	コンクリート構造物耐久性向上技術	エジプト、イラン、パラグアイ、トルコ、タイ	1/12 ~ 1/23	22.50	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 4課	5	3	午前中のみ
65	一般特設	地方自治体行政	パングラデシュ、ブータン、ボリビア、チリ、中国、ケニア、ラオス、レバノン、マレーシア、ネパール	1/12 ~ 1/23	45.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 9課	10	1	大阪
66	個 CP	呼吸器内科	中国	1/12 ~ 2/6	95.00	8	技術研修のための日本語 6 1課 ~ 12課	1	-	東北
67	個別特設	アフリカコンピュータ技術	エチオピア、ガーナ(2)、マリウイ(2)、タンザニア(2)、ジンバブエ(2)	1/19 ~ 1/23	23.50	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 4課	12	7	1/21外国人登録
68	一般特設	インドシナ母子保健看護	カンボディア(2)、ラオス(2)、フィリピン(2)	1/19 ~ 1/23	25.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 4課	9	4	大阪
	一般特設	出入国管理行政	パングラデシュ(2)、ブータン、韓国、モルディブ、パキスタン、スリランカ、タイ	1/26 ~ 1/30	25.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 4課	8	3	大阪
69	個 CP	薬局業務改善	マリウイ	1/26 ~ 2/27	120.00	2	技術研修のための日本語 1~2 ローマ字版 1課 ~ 16課	1	-	TIC
	集団	先進材料	チリ、エジプト(2)、インド(2)	~ 2/20	93.50	2	100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 15課	5	-	2/12外国人登録 大阪
70	個 CP	感染症対策	トルコ	2/16 ~ 3/31	158.50	2	技術研修のための日本語 1~2 ローマ字版 1課 ~ 18課	1	-	平成10年度継続 (3/10外国人登録)
	個 CP	結核サーベイランス	トルコ		158.50	2		1	-	TIC
	個 CP	ウィルス培養技術	ケニア	~ 2/27	50.00	1	100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 10課	1	-	TIC
71	集団	文化財修復整備技術	ベリーズ、中国、ミャンマー、パキスタン、スリランカ、タイ	2/23 ~ 3/6	50.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 10課	6	6	大阪
	個 CP	海洋生物学	インドネシア	~ 2/27	24.00	1	~ 4課	1	-	2/23フリーフィング 大阪
72	個 CP	水質改善技術	大韓民国	3/9 ~ 3/31	85.00	3	技術研修のための日本語 100H習得用 漢字かな版 1課 ~ 14課	1	-	平成10年度継続 筑波
	個 CP	水質改善技術	大韓民国		85.00	2		1	-	筑波
	個 CP	排水計画	中国		85.00	2		1	-	筑波
	個 CP	灌漑排水	ミャンマー		85.00	2		1	-	筑波
73	個 CP	二化制糞垂技術実用化促進計画	インド(2)	3/9 ~ 3/27	75.00	2	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 15課	3	-	筑波
74	個 CP	酪農技術改善計画	インドネシア(2)	3/16 ~ 3/31	60.00	2	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 12課	2	-	平成10年度継続 二本松
	個 CP	経養殖	バプア・ニューギニア		60.00	1		1	-	神奈川
75	個 CP	環境情報ネットワークシステム	中国	3/30 ~ 3/31	10.00	1	技術研修のための日本語 100H習得用 ローマ字版 1課 ~ 2課	1	-	平成10年度継続 筑波
	個 CP	環境情報管理	中国		10.00	1		1	-	筑波
	個 CP	タイC/P食品中の残留農薬分析	タイ		10.00	1		1	-	大阪
	一般	漏水探知	ルーマニア		10.00	1		1	-	二本松

(9) 兵庫インターナショナルセンター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	9年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	植物保護のための総合防除	カンボディア 他6カ国	97/6/11~98/6/20	40.時間	1	Japanese Conversation (50 hours)	7人		
2	集団	輸出入食品検査技術	ラオス 他7カ国	97/8/20~97/8/29	40.時間	1	Japanese Conversation (50 hours)	8人	10人	
3	集団	救難防災	ブラジル 他9カ国	97/8/27~97/9/5	37.5時間	1	Japanese Conversation (50 hours)	10人	7人	
4	集団	貿易促進のための指導者	バンクラーシ 他9カ国	97/9/3~97/9/12	37.5時間	1	Japanese Conversation (50 hours)	10人	7人	
5	集団	閉鎖性海域の環境管理技術	フィリピン 他6カ国	97/10/1~97/10/9	32.5時間	1	Japanese Conversation (50 hours)	7人	2人	
6	特設	酸性雨のモニタリングと対策技術	カンボディア 他7カ国	98/1/21~98/1/30	40.75時間	1	Japanese Conversation (50 hours)	9人		
7	集団	食品微生物検査技術	ブラジル 他6カ国	98/1/21~98/1/30	40.75時間	1	Japanese Conversation (50 hours)	8人		
8	集団	食品におけるマイコトキシン検査技術	マレーシア 他6カ国	98/2/18~98/2/27	40.時間	1	Japanese Conversation (50 hours)	8人	8人	
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										

(10) 中国国際センター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	9年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	一般特設	生活環境保全技術	バングラデシュ 他7カ国	97/4/28~97/5/9	40.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課	8人	2人	
2	一般特設	地方自治体行政実務(大洋州諸国)	フィジー 他3カ国	97/5/19~97/5/23	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~4課	3人	3人	
3	一般特設	荒廃林地復旧技術	ドミニカ共和国 他6カ国	97/6/30~97/7/14	50.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~8課	7人	7人	
4	集団	乾燥地水資源の開発と利用	チリ 他10カ国	97/8/11~97/8/22	50.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~8課	10人		
5	一般特設	有用微生物の研究と応用	中国 他2カ国	97/8/11~97/8/22	50.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~8課	4人	4人	
6	一般特設	廃棄物処理総合対策	バハレーン 他5カ国	97/8/25~97/9/5	50.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~8課	7人	2人	
7	一般特設	傾斜地域環境保全型農業	ボリヴィア 他6カ国	97/9/1~97/9/5	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~4課	7人	4人	
8	一般特設	下水道と浄化槽などによる 生活排水処理対策	エル・サルヴァドル 他4カ国	97/9/1~97/9/12	50.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~8課	7人	2人	
9	集団	科学教育実技	バングラデシュ 他8カ国	97/9/8~97/9/12	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~8課	9人	7人	
10	国別特設	マグレブ地域中小企業振興	アルジェリア 他2カ国	97/10/20~97/10/24	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~4課	5人	1人	
11	国別特設	西アフリカ諸国初等教育行政	ベナン 他8カ国	97/10/27~97/10/31	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~4課	10人	10人	ベナン研修員来日遅れのため10/31 のみ受講
12	一般特設	食品加工・保全技術	バングラデシュ 他6カ国	98/1/12~98/1/23	45.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~8課	7人	5人	研修員事故のため1/18まで受講
13	一般特設	地域中核病院を中心とした包括的 包括的高齢者ケア	中国 他7カ国	98/1/12~98/1/23	45.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~8課	11人	8人	
14	国別特設	南部アフリカ諸国中小企業育成	ボツワナ 他8カ国	98/1/19~98/1/23	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~4課	9人	6人	ボツワナ研修員来日遅れのため 受講せず
15										

(11) 九州国際センター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	9年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	南学	インドネシア 他12カ国	97/4/21~97/4/24	20.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(かな版)	13人	10人	
2	一般特設	プラントメンテナンス技術	エジプト 他5カ国	97/5/12~97/5/16	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	6人	5人	
3	国別特設	地域計画官のための森林経営	フィリピン	97/5/19~97/5/23	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	10人		
4	集団	採炭・選炭技術	ヴェトナム 他7カ国	97/5/19~97/5/23	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	5人		
5	集団	鋼材の加工と加工特性	ブラジル 他9カ国	97/6/9~97/6/13	23.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	10人	7人	
6	一般特設	プラント用機械保全部品	ブラジル 他7カ国	97/6/2~97/6/6	23.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(かな版)	8人	6人	
7	集団	産業環境対策	コロンビア 他5カ国	97/6/16~97/6/20	23.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	7人	5人	
8	集団	設備診断技術	ブラジル 他6カ国	97/6/30~97/7/14	23.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	7人	5人	
9	個別	新生児看護	インドネシア	97/7/7~97/7/31	88.時間	3	技術研修のための日本語第1分冊(かな版)	2人		
10	集団	自動制御	アルゼンティン 他7カ国	97/7/14~97/7/18	23.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	8人	4人	
11	集団	消火技術	ペリース 他11カ国	97/7/14~97/7/25	37.5時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	12人	7人	
12	集団	産業廃水処理技術	中国 他8カ国	97/7/28~97/7/31	18.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	9人	8人	
13	集団	産業医学	ブラジル 他9カ国	97/8/11~97/8/15	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	10人	7人	
14	集団	通信線路技術指導者育成	ボリヴィア 他8カ国	97/8/18~97/9/5	73.時間	3	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	9人		
15	集団	乳児死亡率改善対策	ブラジル 他9カ国	97/8/25~97/8/29	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	10人		

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	9年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
16	集団	小児麻痺根絶計画の理論と実際	ベナン 他11カ国	97/8/27~97/8/29	6.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	12人	12人	
17	集団	生活排水対策	ブラジル 他7カ国	97/9/1~97/9/5	20.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	8人	6人	
18	集団	CAM/CNC	タイ	97/9/1~97/9/30	100.時間	3	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	1人		
19	集団	大気汚染源モニタリング実習	ブラジル 他7カ国	97/9/8~97/9/1	23.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(かな版)	9人	8人	
20	集団	魚類防疫・環境管理	インドネシア 他4カ国	97/9/8~97/9/12	23.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(かな版)	5人	3人	
21	集団	陶磁器デザイン	タイ	97/9/18~97/9/30	38.時間	4	技術研修のための日本語第1分冊(かな版)	1人		
22	集団	石炭資源開発・利用	ブラジル 他4カ国	97/10/1~97/11/13	15.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	5人		
23	集団	農村近代化過程の健康障害対策 セミナー	ブラジル 他7カ国	97/10/6~97/10/9	20.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	9人		
24	集団	生産性向上技術	ブラジル 他6カ国	97/10/20~97/10/24	23.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	7人	7人	
25	集団	油圧とメカトロニクス	ブラジル 他6カ国	97/11/4~97/11/7	18.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	7人	7人	
26	集団	パレスチナ支援初等中等教育	パレスチナ	97/11/4~97/11/7	20.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	8人		
27	集団	感染症診断の技術と管理	バングラデシュ 他9カ国	97/11/4~97/11/28	88.時間	3	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	10人		
28	集団	工場搬送システム	ブラジル 他6カ国	97/12/1~97/12/5	23.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(かな版)	7人	6人	
29	国特	南アフリカ溶接技術	南アフリカ 他1カ国	98/1/19~98/1/23	23.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	9人	6人	
30	集団	保安全管理	バングラデシュ 他7カ国	98/1/19~98/1/23	23.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	9人	8人	

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	9年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
31	国別特設	トルコ共和国省エネルギー及び エネルギー管理	トルコ	98/1/26~98/1/30	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	5人	5人	
32	集団	エネルギー管理	コロンビア 他3カ国	98/1/26~98/1/29	15.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(かな版)	4人	6人	
33	集団	廃棄物処理実習	ボリヴィア 他6カ国	98/2/2~98/2/6	23.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	7人	6人	
34	集団	設備のリノベーション	バングラデシュ 他5カ国	98/2/23~98/2/27	23.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	8人	8人	
35	国別特設	カリコム諸国特設 観光振興セミナー	バルバドス 他8カ国	98/3/2~98/3/6	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	11人		
36	一般特設	非破壊検査技術	中国 他7カ国	98/3/2~98/3/6	23.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	8人		
37	個別	電子通信工学	インドネシア	98/3/9~98/4/3	83.時間	3	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	1人		
38	集団	医薬品の効果判定セミナー	アルゼンティン 他5カ国	98/3/30~98/4/3	8.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	6人		
39	一般特設	海洋漁業生産管理技術	ベナン 他4カ国	98/3/30~98/4/17	8.時間	3	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	5人		
40	個別	大気汚染観測技術 電子顕微鏡・X線分析装置による 環境測定	中国	98/1/26~98/2/27	118.時間	4	技術研修のための日本語第1分冊(かな版)	2人		
41	個別	薄板加工	エジプト	98/1/19~98/1/30	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(かな版)	1人		
42	個別	動物医薬品品質検査	シリア	98/3/30~98/4/13	10.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(かな版)	1人		
43	集団	熱帯医学研究	チャード 他9カ国	98/1/19~98/1/27	33.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	10人		
44	一般特設	病院経営・財務管理	ボリヴィア 他7カ国	98/1/19~98/1/23	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	8人		
45	集団	地域保健指導者	バングラデシュ 他10カ国	98/3/30~98/5/1	8.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	11人		

(12) 沖縄国際センター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	9年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	熱帯農林資源の有効利用	ドミニカ共和国 他4カ国	97/4/21~95/5/30	138.8時間	2	技術研修のための日本語(100時間習得用) (ひらがな)	5人		
2	集団	植物検疫(ミバエ類殺虫技術)	アルゼンティン 他4カ国	97/4/21~97/5/30	137.5時間	2	技術研修のための日本語(100時間習得用) (ひらがな)	5人		
3	集団	公衆衛生・環境汚染分析技術者	チリ 他3カ国	97/6/9~97/7/18	142.5時間	2	技術研修のための日本語(100時間習得用) (ひらがな)	5人		
4	集団	森林土壌	ブラジル 他5カ国	97/8/11~97/8/22	47.5時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用) (ローマ字)	7人		
5	集団	サトウキビ研究	中国 他3カ国	97/8/11~97/9/30	168.8時間	2	技術研修のための日本語(100時間習得用) (ひらがな)	4人		
6	集団	臨床看護実務	インドネシア 他4カ国	97/8/11~97/10/9	207.5時間	2	技術研修のための日本語(100時間習得用) (ひらがな)	5人		
7	国特	パラオ国別特設サンゴ礁生態系・ 飼育技術	パラオ	97/3/31~97/4/11	45時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用) (ローマ字)	1人		
8	C/P	ラオス公衆衛生プロジェクト	ラオス	97/9/16~97/10/9	82.5時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用) (ローマ字)	1人		
9	C/P	ラオス公衆衛生プロジェクト	ラオス	98/1/26~98/2/20	92.5時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用) (ローマ字)	1人		
10										
11										
12										
13										
14										
15										

(13) 四国支部

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	9年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分 (課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	資源管理型漁業	ブラジル 他6カ国	97/5/12~97/5/25	60.時間	2	Situational Function Japanese Volume 1 日本語かな入門	8人		高知大学で実施
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										

IX 特別案件・施設整備調査団派遣実績

1. 特別案件調査

No.	案件名	派遣国	概要	団員氏名	担当業務	所属先・職位(当時)	派遣期間
1	ヴェトナム有償技術協力による実務者研修	ヴェトナム	人材育成のための円借款の供与を前提とし、越からの有償による研修員の受入れの可能性につき検討を行う。	岩田 東一 嶋田 晴行	団長/総括 調査企画	国際協力事業団研修事業部研修第一課長 国際協力事業団企画部地域第一課	1997/06/11 ~ 06/18
2	ブルネイ有償技術協力による研修員受入事業	ブルネイ インドネシア	有償ベースによる研修員受入の中長期的な技術協力ニーズの確定、短中期的に実施すべき具体的案件の形成を行う。	高野 剛 高田 裕彦 柏原 裕司 水野 誠二	団長 /有償技術協力計画 個別協力計画 研修実施計画 研修コース調整業務計画	国際協力事業団企画部企画課長代理 国際協力事業団研修事業部研修第一課長代理 国際協力事業団東京国際研修センター総務課長代理 日本国際協力センター研修監理部研修監理員課	1997/07/06 ~ 07/15
3	アジア地域特別案件調査	バングラデシュ パキスタン	南西アジアの中でもイスラム圏に絞り、南西アジア・イスラム、HDI下位国という共通項を踏まえた研修ニーズ及び研修のあり方を調査し、国特(2カ国合同もあり得る)、第二国の案件発掘形成を行う。	飯田 謙司 田島 昭憲 山崎 みさ	団長・総括 企画協力 研修計画	国際協力事業団研修事業部研修第2課長 外務省経済協力局経済技術課外務事務官 国際協力事業団研修事業部研修第2課	1998/02/23 ~ 03/06
4	サウディ・アラビア環境・医療分野要請背景調査	サウディ・アラビア	「日サ協力アジェンダ」という新しい協力の枠組みの中で、重点的に取り上げるとされた分野のうち、環境、医療について、98年度から実施する国特コース、或いは専門家派遣のための協議、サウディ側の意向確認を行う。	後藤 典弘 松本 義幸 松本 健 橋爪 章 辰見 石夫	団長/環境協力 医療協力 医療機材 JICA医療協力 研修事業総括	環境庁国立環境研究所社会環境システム部長 厚生省健康政策局研究開発振興課医療技術情報推進室長 (株)メディサン 研修所 副所長 国際協力事業団医療協力部医療協力第一課 国際協力事業団研修事業部研修3課	1998/03/08 ~ 03/19
5	日・アセアン総合人材育成計画推進に係る現地調査	ヴェトナム インドネシア	ASEAN総合人材育成計画の方向性につき、両国関係機関に説明するとともに、両国への協力の重点課題につき協議を行う。	粗 信仁 浅利 秀樹 村橋 弘 高田 裕彦 池田 修一 田村 謙治 西野 文雄 古城 紀雄	団長/総括 団長代行/総括 協力政策 調査企画 協力計画 経済政策 高等教育 教育政策	外務省経済協力局技術協力課長 外務省経済協力局技術協力課首席事務官 外務省経済協力局技術協力課事務官 国際協力事業団研修事業部研修第1課課長代理 国際協力事業団社会開発協力部社会開発協力第1課課長代理 大蔵省財政金融研究所国際交流室室長代理 埼玉大学大学院政策科学研究科教授・研究科長 大阪大学留学生センター教授	1998/04/09 ~ 04/16 (団長については 98年度予算)

2. 施設整備調査

No.	案件名	派遣国	概要	団員氏名	担当業務	所属先・職位(当時)	派遣期間
1	南部アフリカ地域灌漑分野 研修ニーズ調査	ボツワナ ナミビア 南アフリカ	南部アフリカ諸国は、農業生産の安定化のため灌漑農業の確立を目指して各種事業に取り組んでいる。これを支援するため日本は灌漑施設建設、技術指導等協力を拡充しつつある。1996年度はジンバブエ、南アフリカ共和国に調査団を派遣し、灌漑農業の実情把握を行った結果、両国は黒人の自立を促進するため小規模灌漑農業の計画、実施に大々的に取り組んでいることが判明したが、両国の灌漑分野の人的資源の質・量には相違が見られ将来地域特設の研修コースの設定を検討するに当たって資格要件、研修カリキュラム等に問題が生じかねないと危惧される。そこで研修ニーズ把握の調査対象国を広げ、それらの国の灌漑農業の実情、灌漑分野の人的資源の質・量を把握することにより、南部アフリカ地域向け研修コースの適切な設定が行い得る。	古屋 年章 中西 憲雄 石井 昌樹 松下 雄一	総括 技術指導 研修計画 業務調整	国際協力事業団筑波国際センター研修第二課課長 農林水産省農業工学研究所水工部水源施設水利研究室主任研究官 (財)日本国際協力センター筑波支所研修指導員 国際協力事業団筑波国際センター研修第二課職員	1997/12/04 ~ 12/20
2	沖縄における水産分野 研修コース開発	フィジー トンガ サモア ニュージーランド	沖縄国際センターを拠点とし、沖縄県内の水産専門機関関係者の参加を得、亜熱帯の島嶼環境といった類似環境特性を生かした水産分野研修ニーズの把握を行う。関係者の参加を得ることにより、現地事情を勘案した研修コースの具体的計画を提言する。受入対象の地域としては、自然環境の類似した南太平洋諸国、インド洋上に位置する島嶼国を含む東南アジア諸国とカリブ海の島嶼国とする。地域開発研究教育機関尾調査により、南太平洋地域の水産分野人材育成の現状を把握することにより今後の効果的研修事業実施に反映させる。	佐々木 十一郎 山本 隆司 佐多 忠夫	総括/研修計画 水産資源管理 /バヤオ漁業 水産資源管理 /水産増養殖	国際協力事業団神奈川国際水産研修センター研修室職員 沖縄県水産試験場主任研究員 沖縄県栽培漁業センター主任研究員	1998/01/24 ~ 02/14
3	ケニア農業普及分野 研修ニーズ調査	ケニア	同国を対象とした農業普及分野の国別特設研修コースを開発する計画であるが、同国の農業分野の人的資源の質・量、農業政策・生産の現状についての情報収集は十分に実施されていない。新規研修コースを検討するに当たり、同国の農業政策・生産・普及事情等を調査し、真の研修ニーズを把握することにより、同国に対する研修コースの適切な設定に資することとする。	三浦 喜美男 天野 洋司 浦山 久	総括 技術指導 研修計画	国際協力事業団筑波国際センター研修第二課課長代理 国際協力事業団筑波国際センター研修第二課研修指導者 (財)日本国際協力センター筑波支所研修指導員	1998/04/07 ~ 04/19

JICA